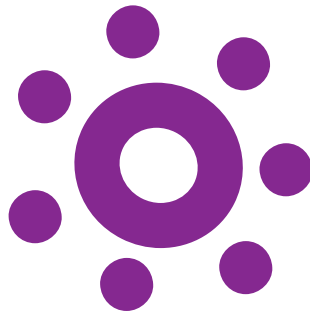


2022~2023

クラブ計画書

●クラブ概要 ●事業計画

2022~2023年度 国際ロータリーのテーマ



**IMAGINE
ROTARY**

国際ロータリー第2600地区

上田六文銭ロータリークラブ

会長 斉藤 恵理子

幹事 中澤 信敏



「ロータリーの目的」

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある；

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

THE FOUR-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the things we think, say or do :

- 1) 真実かどうか
Is it the TRUTH?
- 2) みんなに公平か
Is it FAIR to all concerned?
- 3) 好意と友情を深めるか
Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- 4) みんなのためになるかどうか
Will it be BENEFICIAL to all concerned?

目 次

国際ロータリー会長のご紹介	1
2022-2023 年度 R I テーマ	2
国際ロータリー会長からのメッセージ	3
クラブを強化する 4 つの方法	4
2022-23 年度 ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明	6
ロータリーのビジョン声明	8
第 2600 地区 戦略計画	10
第 2600 地区 ガバナーのご挨拶	11
2022-2023 年度 地区の方針	12
第 2600 地区 東信第二グループ ガバナー補佐の紹介	15
上田六文銭ロータリークラブ会長指針	16
上田六文銭ロータリークラブクラブ 戦略計画	17
クラブの沿革と現況報告	18
上田六文銭ロータリークラブ・バナーの由来	22
ロータリーの行動規範	23
2022-2023 年度 上田六文銭 R C 役員・理事及び委員会構成	24
委員会事業計画書	25
S.A.A	25
会員増強・親睦委員会	25
公共メッセージ・情報委員会	26
出席・会報・ニコ B O X 委員会	26
プログラム・会場委員会	26
デジタル化推進委員会	27
D E I 委員会	28
職業・社会奉仕委員会	29
国際奉仕・ロータリー財団委員会	29
第 2600 地区 ロータリークラブ位置図並びに系統図	30
2022-2023 年度 上田六文銭 R C 予算書	31
2022-2023 年度 上田六文銭 R C 特別会計	33
上田六文銭ロータリークラブ充填・未充填職業分類表	34
区域地域略図	36
上田六文銭ロータリークラブ定款・細則抜粋、内規	37
会員選挙の方法	40
上田六文銭ロータリークラブの歩み	41
上田六文銭ロータリークラブ会員名簿	48
2022-2023 年度 上田六文銭ロータリークラブカレンダー	51



RI会長

2022-2023 年度国際ロータリー会長

ジェニファー E. ジョーンズ 氏

〈Windsor-Roseland ロータリークラブ所属 /

オンタリオ州（カナダ）〉

ウィンザーにある Media Street Productions Inc. の創業者兼社長。ウィンザー大学の理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medal を受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学 Pecemaker of the Year Award を受賞しました。また、法学の博士号（LL.D.）を有しています。

女性初の会長に選出されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、インクルージョン（DEI）に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを最優先し、女性会員や 40 歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも 2 桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします」

ジョーンズ氏は 1997 年にロータリーに入会し、RI 副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために 1 億 5000 万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now：歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。2020 年には、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的とした「# ロータリーによる対応」（#Rotary Respondes）のテレソン（Telethon）を先導。このイベントは 65,000 人以上が視聴しました。

ジョーンズ氏は超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・クランフ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。

2022-23 年度会長イニシアチブ

多様性は、ロータリーの長年にわたる中核的価値観の一つであり、最大の強みです。ジョーンズ会長エレクトは、ロータリーの文化が多様性、公平さ、インクルージョン（DEI）を体現していくには、多くのことを行う必要があると理解しています。DEI タスクフォースからのフィードバックと指針の下、ロータリーは DEI へのコミットメントを強化し、ロータリーに関わる人たちの全員の貢献を大切に、公平さを助長し、人びとをより温かく迎えるインクルーシブな文化を創り出すことを目指しています。

2022-23 年度、ロータリーが人びとが温かく迎え入れ、よりインクルーシブなコミュニティとなれるよう、私たち一人ひとりが以下を行うことをジョーンズ会長エレクトは奨励しています：

1. ロータリーにおける DEI についてより良く理解する（定義の理解、および互いの違いを尊重し、大切にすることを含む）。
2. DEI がなぜクラブや地域社会にとって大切なのか、また、DEI の原則を取り入れることがいかにクラブの成長と強化につながるかを理解する。
3. DEI に対する認識を高める（地域社会を反映した、クラブの DEI 委員会の創設を含む）。
4. クラブや地域社会で DEI に基づいて行動を起こす（例：DEI について知識を深め、より効果的な推進者となれるよう、地域社会におけるさまざまなグループについて知る）。

詳しくは、「DEI について考える」の資料をご覧ください。

ジョーンズ会長エレクトはまた、会長による女兒のエンパワメントの重要性を認識し、このイニシアチブを継続していきます。女兒のエンパワメントの活動を実施している場合は、ロータリーショーケースでご紹介ください。

「イマジン」～大きな夢をかなえたロータリーを想像して～

RI 会長テーマ発表（記事 Ryan Hyland）



ウィンザー・ローブランド・ロータリークラブ（カナダ・オンタリオ州）会員であるジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトは、1月20日、次年度の地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表しました。ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」

ジョーンズ氏は、ロータリーの力とつながりを生かした自身の体験を紹介しました。昨年、アフガニスタンからの米軍撤退が進む中、一人の会員から、ある若いアフガニスタン人の平和活動家を国外退避させるために力を貸してほしいと頼まれました。最初はどのようにしてよいかわからなかったものの、「ロータリーの不思議な力（magic of Rotary）」を頼りに、数年前に出会った元ロータリー平和フェローに連絡。1日も経たないうちに、その活動家は退避者リストに加えられ、間もなくヨーロッパ行きの飛行機に乗ることができました。

果たしがいのある責任を会員が担えるように

会員の積極的な参加を促すために、ロータリーには「適応と改革」が必要だとジョーンズ氏は述べ、例として自身が住む町について語りました。ウィンザー市はかつて、カナダの自動車産業の中心地でしたが、工場の閉鎖により数千人が職を失い、市は改革を迫られました。自動車工場が新しい部品やモデルを開発するのと同じように、同市は改革を実施。その結果、現在は農業関連産業と、医療や宇宙航空の技術をリードする都市となりました。

「ロータリーでの私たちの中心的な役割は、各会員の参加を促すための適切な“部品”を見つけること」とジョーンズ氏。「詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です」積極的な参加こそが会員の維持にとって重要であり、会員がロータリーに何を期待するかを尋ねた上で、果たしがいのある責任を会員に与えることが必要だとジョーンズ氏は述べます。

「ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します」

想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています

変化を受け入れることは、新しいクラブのモデルを受け入れること、と語るジョーンズ氏は、次年度に革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立することを次期ガバナーに求めました。「クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう」

さらに、ローターアクト会員1名をロータリー公共イメージコーディネーターとして任命したこと、また、複数のローターアクターを委員会委員と会長代理として起用したことを発表しました。

「私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました」とジョーンズ氏。「私たちは今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを発揮できるかどうかが問われています」

2023年までにロータリー会員基盤の30%を女性にするというRI理事会の目標達成のタイムリミットが迫っていることにも触れ、110カ国以上で既にこの目標が達成されているものの、まだ先は長い、とジョーンズ氏は言います。また、ローターアクトでは既に会員全体の50%以上が女性であることを指摘しました。

ジョーンズ氏は、ロータリーがインパクトをもたらしている世界各地の活動を訪問する計画を立てています。この訪問では、世界の切迫した課題への取り組みで協力する方法について、各地のリーダーと協議することも予定されています。「ロータリーは、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要がある」とジョーンズ氏。「ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます」

「私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです」。こう述べたジョーンズ氏は、ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、「それを実現させる責任は自分たちにある」と語り、次のように締めくくりました。「昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです」

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」

RI会長エレクト ジェニファー・ジョーンズ

参加者の基盤を広げる： 多様性、公平さ、インクルージョン (DEI)

Rotary



イマジン
ロータリー



2022-23年度国際ロータリー会長ジェニファー・ ジョーンズからのメッセージ

ロータリー会員の皆さま

ロータリーでは、多様性、公平さ、インクルージョンを重視しています。各個人がどのような人で誰を大切に思っているか、信仰や障害の有無、文化や出身国の違いといったことは重要ではありません。重要なのは、地域社会とのつながりを強め、持続的な変化を生み出すために行動しようとすることです。

ロータリーは、DEI タスクフォースからの意見を基に、多様性、公平さ、インクルージョンに対する取り組みを強化しました。その帰結として、個々の貢献を尊重し、公平さを高め、すべての人が大切にされていると感じられるインクルーシブな文化を創出するための手段である、DEI の重要性がますます高まっています。DEI は単なる推奨される行動指針ではありません。ロータリーが現在および将来にわたり、有意義なリーダーシップ、ネットワークづくり、奉仕活動の機会を実現するために必要な指針です。

2022-23 年度を通じて、ロータリーのすべての会員が、個人、クラブ、地区として、多様性、公平さ、インクルージョンへの取り組みを実践することを奨励します。次のように、私たちがそれぞれの役割を果たすことで、DEI を推進できます。

1. ロータリーにおける DEI について詳しく学ぶ
2. 自分のクラブや地域にとって DEI が重要である理由と、これらの原則を取り入れることがクラブの成長と発展にどのように役立つかを理解する
3. DEI についての認識を高め、理解を深める
4. クラブ内や地域社会内で DEI に関する行動を起こす

このパンフレットでは、これらの各ステップでできる実践例を紹介しています。これらの推奨事項を基に自分のアイデアを生み出し、この重要な取り組みに独自の視点や体験を取り入れてください。

そうすることで、皆さまのクラブ、地区、そしてロータリーそのものの目標達成を支援するうえで重要な役割を果たします。DEI に真摯に取り組む、優れた戦略を活用することで、私たちにあってより有意義なリーダーシップ、ネットワークづくり、奉仕活動の機会を実現できます。DEI の価値観を取り入れることで、より強力なパートナーシップを構築し、より画期的なプロジェクトを計画し、進化し続ける世界により俊敏に対応できるようになります。私たちと関わるすべての人が歓迎され、尊重され、大切にされていると感じられるようにすれば、私たちもロータリーの活動によりやりがいを感じられるようになるでしょう。すべての人の意見に耳を傾け、尊重する必要があります。私たち全員が、成果を上げ、リーダーとなり、ロータリーを通じてインパクトをもたらすチャンスを等しく与えられる必要があります。

ロータリーについて考え、DEI について考えましょう。私たちの取り組みにより、地域社会および世界中でリーダーシップを高め、私たちが大切にしている価値観の認識を広め、世界をより良い方向に変える力を高めることができます。私たち全員がこの取り組みから多くのものを得ることができます。ともにこれらのステップを実践できることを楽しみにしています。

心を込めて

ジェニファー・ジョーンズ

2022-23 年度国際ロータリー会長



クラブを強化する4つの方法

私たちがそれぞれの役割を果たすことで、自分自身、クラブ、地域社会において DEI を推進できます。DEI 経験は非常に個人的なものです。私たちには、私たちと関わるすべての人が尊重され、大切にされていると感じられるようにするという共通の責任があります。以下の推奨事項は指示ではありませんが、皆さまおよび皆さまのクラブや地区が、独自の DEI の取り組みを開始または継続する方法を決定するのに役立つアイデアとして紹介するものです。詳細情報やリソースについては、rotary.org/dei を参照してください。

1

ロータリーにおけるDEIについて詳しく知るために、次のことができます。

- ロータリーの DEI への取り組みについて目を通します。
- ロータリーの DEI 行動規範を確認します。
- ロータリーのラーニングセンターで DEI コースを受講します。
- 「クラブ会員基盤の多様化」の評価ツールを利用します。
- 文学作品や論評を読んだり、スピーチや講義を聴いたり、動画を見たり、DEI の意味と価値について紹介するオンラインコースを受講したりします。

2

DEIが自分のクラブや地域において重要である理由を確認するため、DEIの推進によってもたらされる次の効果について検討しましょう。

- 私たちと関わるすべての人が歓迎され、尊重され、大切にされていると感じられる、安全で居心地の良い環境を構築できます。
- クラブや地区の発展と成長を促します。
- クラブや地区への会員の積極的参加を促します。
- 新規会員や入会候補者を見つけやすくなります。
- 地域社会でより大きなインパクトをもたらすことができます。
- クラブがより多くのリソース、アイデア、パートナーシップを活用できるようになります。

3

DEIについての認知度を高め、理解を深めるために、次のことができます。

- 地域社会の属性を反映するクラブの DEI 委員会を創設し、クラブの会員に参加を促します。委員長は、クラブの理事会メンバーが務める必要があります。
- DEI についての取り組みをクラブや地区のニュースレターに反映させるようにします。多様性や地域社会の懸念事項を反映したコンテンツを取り上げましょう。各エディションにおいて、DEI についての課題や概念を説明する専用のセクションを設けることを検討します。
- DEI の視点でポリシーや規約文書を見直します。現在および将来のすべての会員にとって公平なポリシーとなるように変更を加えることを検討します。
- 地区ガバナー：地区リーダーやクラブリーダーがその責務を果たす際に新しい意見に耳を傾けるように促し、これまでリーダー職に付く機会が少なかった人びとにもリーダーシップを発揮できる機会を広げます。特に地区リーダーの役割に就く人を任命または推薦するときは、無意識のバイアスを認識し、これを取り除くようにします。
- 自分の地区の属性を反映する地区の DEI 委員会を創設し、会員に参加を促します。委員長を地区の管理チームに加え、任期は3年とします。

4

クラブ内および地域社会内でDEIについての行動を起こすために、次のことができます。

- より知識が豊富で効果的な DEI の推進者となるために、地域社会の少数派グループについて学びます。講演を聴いたりイベントに参加したり、ソーシャルメディアでこれらのグループに属する人をフォローしたり、その人らが書いた本や記事を読んだりする機会を見つけましょう。
- コミュニティフォーラムや討論会を主催して、より多くの参加者に DEI について紹介し、ロータリーの DEI に対する取り組みを説明します。
- クラブや地区のイベントおよび研修会に、DEI についての課題に関する講演、実例、プログラムを取り入れます。地域社会の属性がコンテンツ全般に反映されるようにします。
- DEI についての課題を扱う本や多様な作家の著書を読む読書会を主催します。
- 地域社会内の多様性を尊重するイベントを支援または開催します。
- 多様性と公平さに対する取り組みを実践している、LGBTQ+ プライドイベントや多文化イベントに参加している、または国際女性デーなどの国連の定めに従っている地元の企業を表彰します。

定義

多様性：人びとの生い立ち、経験、アイデンティティ（年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会的経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認などを含む）がさまざまであること

公平さ：すべての参加者がそれぞれのニーズや状況に応じて、親しみやすく生産的な経験が得られるよう、さまざまなレベルの支援、機会、資源を提供すること

インクルージョン：すべての人が歓迎され、尊重され、大切にされる経験を創造すること

無意識のバイアス：私たちの決断や判断に影響を及ぼしたり、人や集団に対する否定的な行動や危害をもたらしたりする可能性のある、私たちが認識していない感情、印象、思い込み、恐怖心のこと

その他の DEI 関連の用語や定義については、rotary.org/dei を参照してください。

私たちは、ロータリーの行動計画や戦略的優先事項に沿う形でDEIに取り組んでいます。



DEIを通じてより大きなインパクトをもたらすために、次のことができます。

- 地域内で最も関心の高い DEI についての課題を特定するため、地域社会調査を実施します。



DEIを通じて参加者基盤を広げるために、次のことができます。

- 地域社会の奉仕クラブやその他の組織と交流し、そこでの DEI 戦略について学びます。
- クラブに参加する際に存在するまたは想定される障壁を特定し、これらを排除する方法を見つけます。



DEIを通じて参加者の積極的な関わりを促すために、次のことができます。

- ロータリーのあらゆる参加者とのつながりを築き、アイデアや発見を紹介するように促します。
- イノベーションフォーラムや意見交換会を開催し、会員や参加者から地域社会における DEI についてのアイデアを募ります。



DEIを通じて適応力を高めるために、次のことができます。

- クラブの役割やプロセスを見直し、これらをより公平でインクルーシブなものにする方法を検討します。
- 継続性を維持するための計画を策定し、より統一的な DEI の取り組みを目指します。

2022-23 年度 ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明



ロータリー賞は、各年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰するものです。ロータリー賞の目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブがロータリー賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、クラブが正規に RI に加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格である「正規に RI に加盟している」とは、RI からのクラブ請求書の金額を遅延なく全額支払ったクラブを意味します。クラブが RI 請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARY の「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高（毎日更新）レポートでご確認ください。（このレポートで未納金残高が 0 ドルとなっている必要があります）。1 月中旬または 7 月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、すぐにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある 25 の目標のうち少なくとも 13 の目標を選ぶことができますこのような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります：

- ・ロータリークラブ・セントラルを開く
- ・25 の目標に目を通す
- ・その中から 13 の目標（または全目標の 51% 以上）を選ぶ
- ・選んだ目標を達成する
- ・6 月 30 日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「目標設定・確認センター」をクリックし、年度を選び、「すべて」をクリックしてください。

目標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも 1 つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への出席	地区大会に出席する会員の数

2022-23 年度 ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明



目標	目標の詳細
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括 10,000 ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に 10,000 ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に 1,000 ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャル形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャル形式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA 参加者	本ロータリー年度に直接対面式またはバーチャル形式でクラブが支援する RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画（長期計画）があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）使用した回数

■ロータリーのビジョン声明 ■

私たちは世界で、地域社会で そして自分自身の中で 持続可能な良い変化を生むために 人びとが手を取り合って 行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

■ロータリーの戦略的優先事項と目的 ■

より大きなインパクトをもたらす

- ・ポリオを根絶し、残された資産を活用する
- ・ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の基盤を広げる

- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ・ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ・ロータリーの開放性とアピール力を高める
- ・インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的なかわりを促す

- ・クラブが会員の積極的な参加を促せるよう支援する
- ・価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- ・個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- ・リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を高める

- ・研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ・ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- ・意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

■ロータリーの中核的価値観 ■

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



rotary.org/actionplan

■地区戦略計画■

第 2600 地区は、国際ロータリーの役員である地区ガバナーを軸に、地区内外に関わる事業の実施及び地区内 54 クラブの運営と諸活動のサポートを行います。地区と各クラブのモチベーションの向上に向けて、ここに地区戦略計画を掲げます。

地区戦略テーマ

パワーアップ 2600

第 2600 地区の各クラブにおいては会員減少など厳しい現状を抱えていますが、「元気」な地区としての歩みを持続発展していくため、地区とクラブの連携的で相乗的なパワーアップを戦略的に推進していきましょう。

地区戦略事項

1) 地区基盤の強化

各クラブにおける運営や奉仕活動のパワーアップのためには、地区基盤や体制のより一層の強化が有効になります。また、国際ロータリー・ロータリー財団及び地区内外からの要請などにも備え、諸手続きや事業内容などについてさらなる整備を促進します。

2) 奉仕活動の拡大

奉仕はロータリー活動の柱の一つです。奉仕や寄付に対する理解を促進し、持続的奉仕に取り組むことができるように、地区として各クラブのバックアップを行います。研修セミナーの実施や、公共イメージの向上につながるサポートも推進します。

3) クラブのサポート

各クラブは、国際ロータリー定款第 5 条第 1 節により、国際ロータリーの会員として位置づけられています。地区は、その中間の存在として、情報や手続きの円滑な流通や調整を図り、各クラブにとって有益なサービスやツールの整備などを図ります。



ご挨拶

国際ロータリー第 2600 地区 2022-2023 年度

ガバナー 上 沢 広 光

所 属 須坂五岳ロータリークラブ

勤 務 先 信越商事株式会社 代表取締役社長

職業分類 ビル経営

生年月日 1960 年 4 月 25 日

国際ロータリー第 2600 地区 2022 年-2023 年度のガバナーとしてご挨拶申し上げます。本年度の RI 会長ジェニファー・ジョーンズさんはカナダの出身です。カナダの優良な経営者であり、RI の理事や副会長もされロータリーの知見は申し分ない方です。オンラインで開催された国際協議会において「イマジンロータリー」というテーマを発表されました。

2022-2023 年度の第 2600 地区のロータリー活動について
地区標語

「ロータリーはみんなを幸福にする」

まずは、ロータリーの会員であるみなさんが幸福になってください。そしてその幸福を周りの人達に分けてください。そのことを私の年度の活動の第一歩とさせていたいただきました。その中でガバナーの地区方針として次の項目を各クラブで独自に考えて活動してください。

①青少年を巻き込んだクラブでの活動

ロータリーファミリー（インターアクト、ローターアクト、青少年交換留学生、米山奨学生、学友）又は、地域の青少年と共に行う奉仕活動や行事。ロータリアンにとっては若い世代の人達から活力をもらい、刺激になるいい機会です。又青少年のお手本になり、尊敬や憧れを持たれる存在になれるか、自分を見つめ直すことができます。

②職業奉仕の発表会

ロータリーの職業奉仕は日々の仕事の中にあります。戦後の日本で大成功を収めた実業家の書かれたものを読み、あるいはその追憶文を読むと、職業奉仕（ボーケショナルサービス）と同じ考えが述べられています。松下幸之助さん、本田宗一郎さん、出光佐三さん、お三方とも同じ考え方だそうです。会員のみなさんが日常行っていることや、日々考えている事柄を発表し合う例会を開いてください。その時は 10 人ほどに分かれてディスカッション方式で思う存分意見を話してもらい、出来ることでしたら、夜間例会や思いきって一泊で温泉旅館又はホテルで時間無制限で行ってみたいはいかがでしょうか。

③友達作り

ロータリークラブは、ファーストネーム（あるいはニックネーム）で呼び合う友人や仲間を集め会合を開いたことが始まりです。ボールハリスがいわば都会砂漠の広いシカゴ

で、田舎から出てきて友人がおらず淋しい思いをしていたそうです。自分と同じく、田舎から出てきて淋しい思いをしている者が大勢いるに相違ない。そういう人達でクラブを作ったら素晴らしいのではと考えたのです。そしてその数年後の 1905 年に、最初のロータリークラブが結成されました。まさにロータリークラブとは、友達の集まりです。

4 月行われました全国のクラブ活性化セミナーの壇上で、原パストガバナーがスピーチされました。原パストガバナーが所属する佐久ロータリークラブでは、ここ数年の間で大勢の新入会員が入会しました。その秘訣はまず若い会員が入会した時に、既存の会員が温かく接し居心地を良くして、なによりも飲み会やゴルフの回数を多くしたそうです。それに賛同してくれた若者たちが友達を呼び、スパイラル方式で増えたそうです。親睦活動が会員増強に結び付いた良い例です。コロナも終息に向かっております。各クラブでも工夫して対策を取った上で親睦活動の行事を拡大してください。ゴルフの時はぜひ私を誘ってください。

④各グループで合同の奉仕活動

昨年度の「ロータリー奉仕デー」実施にあたり、グループ内での合同奉仕活動が活発に行われ、そのことをきっかけにグループや他のクラブとの交流が盛んになりました。環境問題への取り組みは継続的に行われる必要がありますので、私の年度においても同様の「合同奉仕プロジェクト」の実施をお願い致します。

地区及びクラブのデジタル化、オンライン化の推奨も継続的に行って下さい。各種業務の効率化と、例会や委員会、各種研修会を、完全オンラインまたは対面との併用によるハイブリッド方式で実施していきます。

RI からも積極的に DEI に取り組むよう要請が来ております。ポリオ根絶についてもお願いがあります。我が地区から伊藤雅基パストガバナーがポリオ根絶コーディネーターとして執行しております。日本中の地区でポリオデーの時に大規模イベントを企画しています。我が地区でも大イベント考えております。その時はご協力をお願いします。そして何よりも、皆様方のあたたかな寄付をお願い申し上げます。

結びとして、ガバナーとして 1 番の仕事は、各クラブの活動の後押しです。最後の最後にみなさんの背中を押します。みなさまのご健康とご活躍をご祈念しております。1 年間よろしくお願いいたします。

■2022-2023年度 地区方針■

地区標語

ロータリーはみんなを幸福にする

【地区活動及びクラブサポートの重点項目】

国際ロータリー第2600地区2022-2023年度のガバナーとして今年度の2600地区におけるロータリー活動の方針についてご説明いたします。

2022年2月7日から14日にオンラインにて開催されました国際協議会において国際ロータリー会長ジェニファー・ジョーズ氏は、「イマジンロータリー」というテーマを発表しました。

ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたせると知っています。」そしてロータリーの多様性・公平さ・インクルージョンを理解することです。と発表されました。

ロータリーの定義では、

多様性～あらゆる背景、文化、経験、アイデンティティをもつ人々が所属していること

公平さ～すべてのロータリー参加者を公平に扱うこと

インクルージョン～自分は歓迎され、重んじられていると誰もが感じられるような体験を創出し、そのような環境を育むこととされています。

本年度は今までのパストガバナーの地区方針を継続しながら次頁の事項を私の年度の重点項目といたします。

【重点項目への活動目標】

1. クラブ活性化のための青少年奉仕活動

クラブ活性化のために青少年への支援を発展させ充実させることを計画して下さい。
地域の小・中・高校生を巻き込んだ奉仕活動や各種行事、インターアクト、ローターアクト、R 財団奨学生、米山記念奨学生、学友との交流などです。その結果ますますクラブの奉仕活動が活性化し、ひいてはロータリアンと接した若者が将来のロータリーを支える重要な役割を果たしてくれることになると考えられるからです。

2. 職業奉仕活動の重要性

あえて英語でヴォケーショナルサーヴィスとさせていただきます。天職を通じたサーヴィスです。企業の目的は利益を上げることですが、その事業が社会や人々に対するサーヴィスにならないなら、その事業は成立しないことでしょう。ロータリアンとして自社のサーヴィスを通じた社会貢献を果たすことができれば、その事業は繁栄すると考えます。ロータリアンとしてこのことに成功した人の話を聞くことも良いでしょう。

他人に奉仕することは、結果として自分のためになるのです。「最も良くサーヴィスするもの、最も多く報いられる」というアーサー・シェルドンのスピーチの中にもあります。

3. 友達作り(親睦)の強化

ロータリーの親睦とは、志を共にする者同士の仲間意識なのです。多くの友達を作るその秘訣は多様性を寛容することです。ロータリーに関わるすべての人を理解しあい友情または友愛をもって生涯の友人を作ることです。クラブの中で、グループで、2600 地区で、世界中に友達を作りましょう。

コロナウイルスが終息した後は人脈を広げて自分の人生を豊かにする交流をはじめましょう。クラブ内で、グループ内で「RLI に参加して」「地区役員として」「研修会で」「地区大会で」交流を深め友愛をもって友達になりましょう。

4. 各グループで合同の奉仕活動を実施

昨年度の「ロータリー奉仕デー」実施にあたり、グループ内での合同奉仕活動が活発に行われ、そのことをきっかけにグループや他のクラブとの交流が盛んになりました。環境問題への取り組みは継続的に行われる必要がありますので、私の年度においても同様の「合同奉仕プロジェクト」の実施をお願いいたします。

地区及びクラブのデジタル化、オンライン化の推進も継続的に行って下さい。各種業務の効率化と、例会や委員会、各種研修会を、完全オンラインまたは対面との併用によるハイブリッド方式で実施していきます。

【継続的な重要課題への取り組み】

1. ロータリー財団への寄付の拡充推進サポート・アドバイス

寄付目標：●年次基金 1 人 150 ドル以上 ●ポリオプラス一人 30 ドル以上
●平和センター 1 人 200 円以上 ●恒久基金へのクラブ寄付 1,000 ドル以上
●大口寄付者の獲得

これらの寄付目標を達成するための会員への理解と働きかけ

2. 米山記念奨学会への寄付の拡充推進サポート・アドバイス

寄付目標：寄付 3,000 円と特別寄付を合わせて 20,000 円以上を目指す
米山奨学生をサポートしていないクラブへの理解促進と参加促進

3. 国際奉仕活動へのサポート・アドバイス

ロータリー財団事業との連携、サポートを積極的に進める

4. 職業・社会奉仕活動へのサポート・アドバイス

ロータリアンの職業奉仕、また社会奉仕への意識向上を図るための活動やサポート

5. 青少年奉仕活動へのサポート・アドバイス

各青少年奉仕活動の合同事業の推進

インターアクターからローターアクターへ、青少年交換へ。また 青少年交換、ライラ
参加者からローターアクターなど、青年になってもロータリーとの関わりを維持できる
ような仕組み作りの推進

ローターアクトクラブの維持と拡大策

6. ロータリーファミリー拡充へのサポート・アドバイス

過去のロータリー学友全ての名簿整理と SNS を通じた繋がりを維持できる仕組み作りの推進

7. リーダー育成活動へのサポート・アドバイス

クラブに対し、若い人材の RLI へ積極参加を促す

ディスカッションリーダー（DL）人材の確保推進

8. クラブ戦略計画の立案（未来ビジョンの策定）と目標設定のサポート・アドバイス

戦略計画立案のサポート体制の推進

全クラブにおける「戦略計画」策定の実現を目指す

2022-2023 年度 国際ロータリー第 2600 地区 東信第二グループ ガバナー補佐の紹介



2022-2023 年度
国際ロータリー第 2600 地区
東信第二グループ ガバナー補佐

佐 藤 重 喜
(丸子ロータリークラブ)

生 年 月 日 1951 年 (昭和 26 年) 3 月 18 日
職 業 (有) 佐藤商店 代表取締役
職 業 分 類 コンビニエンスストア
勤 務 先 〒 386-0404 上田市上丸子 1017
TEL 0268 - 41 - 1710
FAX 0268 - 41 - 1760

ロータリー歴：1997 年 3 月 1 日 丸子ロータリークラブ入会
2003-2004 年度 丸子ロータリークラブ幹事
2005-2006 年度 丸子ロータリークラブ幹事
2007-2008 年度 丸子ロータリークラブ幹事
2012-2013 年度 丸子ロータリークラブ会長
2017-2018 年度 丸子ロータリークラブ会長
財団・米山寄付：ポール・ハリス・フェロー
マルチ・プル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

ご 挨拶

新型コロナウイルスの拡大で日本中が振り回されて早くも 2 年が経とうとしており、弱毒化したとは言え未だ猛威を振るっております。

その中、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻、まさかこの 21 世紀において一方的な力による領土の変更、何よりもまして人命の尊重を踏み躪る行為に対して私たちロータリアンはどの様に向き合っていくべきか、対岸の火事とせず皆さんと一緒に考え皆さんと一緒に行動して行きたいと思っております。

2022 - 23 年度の国際ロータリー会長ジェニファー・ジョーンズ氏は会長テーマを「イマジンロータリー」としました。

想像して下さい、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。「大きな夢をかなえたロータリーを想像して」としてロータリーの多様性・公平さ・インクルージョンを理解する事です。と発表しました。

国際ロータリー第 2600 地区 2022 - 23 年度上沢宏光ガバナーは、地区標語を「ロータリーはみんなを幸福にする」と発表され、重点項目を 4 点挙げております。

特に環境問題への取り組みは継続的に行われる必要との事ですので、昨年行われた河川清掃の実施を引き続きお願いいたします。また「継続的な重要課題への取り組み」として 8 点挙げ、特に 5 番目の青少年奉仕活動へのサポート・アドバイスをとご指摘を受けておりますので、来年の三月頃を予定に青少年英語スピーチ大会の開催を東信第二グループ合同の事業として計画し実施をお願いしたいと思っております。

RI 会長テーマ及びロータリーの定義 DEI を理解してガバナーの思いを微力ながらも皆さまにお伝え出来る様努力してまいりますので、東信第二グループロータリアンの皆さま方の格段のご支援とご協力をお願い致します。

最後に、貴クラブの益々のご発展をご祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。



2022-2023 年度 上田六文銭ロータリークラブ 会長指針

上田六文銭ロータリークラブ

会 長 さい とう えり こ
 斉 藤 恵理子

クラブテーマ

友情を深め、奉仕により

地域に友好の輪を広げよう!!

新型コロナウイルスの流行は、私達の生活に大きな変化と様々な不安を呼び起こしました。

人との距離を取り続けることで、その不安はさらに大きくなり、今までの当たり前の事は多くの人に支えられていたと気づかされ、良好な人間関係に恵まれる事が日常の安心を取り戻せる事を学びました。

いまだ先が見えない状況が続いていますが、少しでも前に進むために、当クラブとしては例会の積極的な参加により友情を深める対話の機会を増やし、良好な会員同士の絆をより強固にしたいと思います。皆様のご意見にも耳を傾け、全員が主役の魅力ある例会が開ける工夫をしたいと思います。

長引くコロナ禍にあって多様な環境に対応する一助として、対面での例会の価値は守りつつハイブリッド例会も継続して行います。

また新入会員を迎え、多様な価値やアイデアを共有し会員基盤の維持とクラブの成長に繋がたいと思います。

地区標語は「ロータリーはみんなを幸福にする」です。

ロータリーに対して多くの方から理解と共感を得られたら、私達は価値ある存在として幸福を実感できると思います。そのためにロータリーの理念でもある奉仕活動を充実させ、地域に貢献したいと思います。ロータリーデーやクラブの事業に、ボランティア活動に取り組んでいる学生や地域のグループにも声がけをして奉仕の輪を広げたいと思います。

25周年を無事に迎え、次の30周年の節目に向かい、よい伝統は守り続け、変化に応じる柔軟性も持ち合わせ、皆さんの居心地の良く感じて頂けるクラブを目指して行きたいと思います。

一年間お世話になりますが宜しくお願い致します。

2022 - 2023 年 上田六文銭ロータリークラブ 戦略計画

組織基盤の強化

1. 会員増強で 30 人体制を目指す（女性、若年層、異業種他）
2. 入会に繋げたい友人をオープン例会、ゲストスピーチ等にお誘いし、交流を深める
3. クラブ満足度アンケートなどを活用して会員の声を反映する
4. 新入会員、入会 5 年未満の会員向けの講座で人財育成の機会とする（RLI への参加を促す）
5. 理事、役員が率先して各委員会が進める事業に協力し、結果に繋げる

会員同士の繋がり強化

1. 例会の参加を促し「友情の対話」の機会とする
2. 共通の趣味や関心を持つ親睦グループを作る（ゴルフ、旅行、グルメ、バイク）
3. 夜間例会や親睦の会により友情を深める
4. 友愛の広場を活用して友好を深める

奉仕による友好拡大

1. ポリオ根絶活動への寄付
2. 継続奉仕事業と委員会からの提案事業に多くの会員の参加を促し連帯を築く
3. 米山留学生への支援と交流
4. 奉仕活動に地域ボランティア、学生にも声がけし、貢献を通じた友好を拡大する

公共イメージの向上によるロータリー理解者の拡大

1. 奉仕活動やキャンペーンに家族、社員、地域ボランティア、学生の参加を促す
2. 各種イベントや奉仕活動をメディアに取材をお願いする
3. クラブの取り組みを会報や SNS を活用し広報する
4. ロータリーデーの実施と参加

クラブの沿革と現況報告

1. 沿革

創 立	平成9年2月18日
R I 加盟承認	平成9年3月5日 当時のガバナー 池 上 英 雄（辰野RC）
特 別 代 表	母 袋 恭 二（上田東RC）
スポンサークラブ	上田東ロータリークラブ 当時の会長 甲 田 時 夫
認証状伝達式	平成9年11月24日 当時のガバナー 原 秀 好（松本RC）
初代会長	山 崎 博 太

2. 例会・事務局

例 会 日	毎週火曜日 12：30～13：30
例 会 場	上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル2F「千曲」 TEL 0268-24-1401
事 務 局	〒386-0025 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F TEL 0268-25-6000 ・ FAX 0268-25-6002 E-mail：ueda6rc@po6.ueda.ne.jp URL：http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/ 担当事務局員 堀内 美穂子 執務時間 月～木曜日 AM9：30～PM3：30（金・土・日・祭日は休日）
取 引 銀 行	八十二銀行上田支店 普通預金 939920 上田信用金庫駅前支店 普通預金 103758

3. 過去の平均出席率

年 度	1997～ 1998年度	1998～ 1999年度	1999～ 2000年度	2000～ 2001年度	2001～ 2002年度	2002～ 2003年度	2003～ 2004年度	2004～ 2005年度	2005～ 2006年度	2006～ 2007年度
平均出席率	94.85%	95.37%	92.99%	91.07%	90.55%	86.75%	88.79%	89.50%	94.45%	94.48%
年 度	2007～ 2008年度	2008～ 2009年度	2009～ 2010年度	2010～ 2011年度	2011～ 2012年度	2012～ 2013年度	2013～ 2014年度	2014～ 2015年度	2015～ 2016年度	2016～ 2017年度
平均出席率	93.96%	87.28%	92.09%	92.19%	92.20%	88.86%	87.74%	88.16%	85.22%	83.64%
年 度	2017～ 2018年度	2018～ 2019年度	2019～ 2020年度	2020～ 2021年度	2021～ 2022年度					
平均出席率	84.60%	87.11%	93.08%	91.71%	88.27%					

4. 前年度月別出席率(2021～2022年度)

（会員数は各月最終例会時会員数）

月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	月平均
会員数	26	26	26	26	26	26	27	26	26	26	26	26	26
出席率	88.75	0	95.40	93.06	89.35	79.00	87.50	73.91	79.00	92.92	97.33	94.74	88.27

5. 会員の現況（2022年6月30日現在）

〈年齢構成〉	
30～39才	3名
40～49才	3名
50～59才	2名
60～69才	7名
70～79才	9名
80～89才	2名
計	26名
最年長者	笠原 一洋 君 85才
最年少者	伊藤 豪 君 36才
平均年齢	61.64歳

〈在籍年数〉	
35年以上	1名
30年以上	3名
25年以上	4名
20年以上	2名
15年以上	4名
10年以上	3名
5年以上	3名
5年未満	5名
新入会員	1名

〈会員の種類と会員数〉	
正 会 員	26名（内女性1名）
名誉会員	1名
合計	27名（内女性1名）

6. 過去の会員増強の推移

	1997～ 1998年度	1998～ 1999年度	1999～ 2000年度	2000～ 2001年度	2001～ 2002年度	2002～ 2003年度	2003～ 2004年度	2004～ 2005年度	2005～ 2006年度	2006～ 2007年度	2007～ 2008年度
年度開始時	32名	34名	36名	32名	34名	35名	28名	28名	27名	29名	31名
入会者	5名	4名	1名	4名	4名	4名	1名	1名	2名	3名	1名
退会者	2名	2名	5名	2名	3名	11名	1名	2名	0名	1名	2名
年度終了時	35名	36名	32名	34名	35名	28名	28名	27名	29名	31名	30名
	2008～ 2009年度	2009～ 2010年度	2010～ 2011年度	2011～ 2012年度	2012～ 2013年度	2013～ 2014年度	2014～ 2015年度	2015～ 2016年度	2016～ 2017年度	2017～ 2018年度	2018～ 2019年度
年度開始時	30名	26名	27名	27名	28名	29名	26名	24名	24名	22名	23名
入会者	1名	2名	1名	3名	1名	1名	0名	0名	1名	2名	4名
退会者	5名	1名	1名	2名	0名	4名	2名	0名	3名	1名	1名
年度終了時	26名	27名	27名	28名	29名	26名	24名	24名	22名	23名	26名
	2019～ 2020年度	2020～ 2021年度	2021～ 2022年度								
年度開始時	26名	27名	26名								
入会者	1名	1名	1名								
退会者	0名	2名	1名								
年度終了時	27名	26名	26名								

7. ロータリー財団（2022年6月30日）

過去累計額 \$102,740.08 ドル / 2021-22年度寄付額 2,727.81 ドル（1人当たり \$104.92）
大口寄付者2名 / ベネファクター5名

(1) ロータリー財団 ポールハリスフェロー（34名） ※印＝退会・死亡者

西澤 文登	S 63. 2. 26 ※	田中 栄一	H 22. 11. 17
飯島 俊勝	H 2. 12. 21	宮下 安仁	H 23. 11. 30 ※
山田 豊	H 4. 3. 11	生川 秀樹	H 23. 11. 30
山崎 博太	H 5. 6. 18	山崎 芳雄	H 28. 5. 18
山岸 忠三	H 5. 11. 26 ※	杉山 裕	H 28. 10. 26
肥田野秀知	H 5. 11. 30	斉藤恵理子	H 28. 11. 29
笠原 一洋	H 6. 11. 15	水野 泰雄	H 28. 12. 22
田中 正敏	H 7. 9. 26 ※	中澤 信敏	H 29. 5. 17
北村 久文	H 9. 11. 21	宮澤 広一	R 2. 3. 19
関 文彦	H 9. 11. 21 ※		
白石 洋一	H 9. 11. 21 ※		
平野 成基	H 9. 11. 25 ※		
宮原 宏一	H 9. 11. 25		
矢島 好高	H 10. 1. 27 ※		
柄澤 堯	H 10. 12. 3		
牧内 隆二	H 10. 12. 3 ※		
西澤 尚夫	H 10. 12. 3		
飯島 紘栄	H 11. 12. 7 ※		
柳澤 德行	H 11. 12. 7 ※		
寺島 滋	H 13. 12. 4 ※		
上原 正子	H 16. 12. 14 ※		
松澤 一志	H 18. 12. 5		
吉田十三男	H 18. 12. 5 ※		
横沢 正	H 20. 6. 4		
小嶋 修一	H 22. 11. 17		

(2) マルチプルポールハリスフェロー1回目(18名)

西澤 文登	H 5. 6. 4 ※
笠原 一洋	H 9. 11. 21
山崎 博太	H 12. 11. 7
西澤 尚夫	H 13. 12. 4
田中 正敏	H 13. 12. 4 ※
飯島 俊勝	H 15. 11. 18
山田 豊	H 16. 2. 2
肥田野秀知	H 19. 1. 31
北村 久文	H 23. 11. 30
松澤 一志	H 23. 11. 30
寺島 滋	H 23. 11. 30 ※
柄澤 堯	H 24. 12. 20
田中 栄一	H 25. 5. 24
横沢 正	H 25. 5. 24
生川 秀樹	H 28. 11. 29

山崎 芳雄	H 28. 11. 29
小嶋 修一	H 30. 9. 12
水野 泰雄	H 31. 3. 28
宮澤 広一	R 2. 11. 12

(3) マルチプルポールハリスフェロー 2 回目

西澤 文登	H 7. 6. 26 ※
山崎 博太	H 13. 12. 4
西澤 尚夫	H 16. 12. 7
飯島 俊勝	H 18. 6. 14
田中 栄一	H 25. 10. 9
山田 豊	H 28. 11. 29
松澤 一志	H 28. 11. 29
生川 秀樹	H 30. 4. 19
横沢 正	R 2. 1. 29
山崎 芳雄	R 3. 2. 18

(4) マルチプルポールハリスフェロー 3 回目

西澤 文登	H 7. 6. 26 ※
西澤 尚夫	H 19. 3. 14
山崎 博太	H 26. 8. 21
田中 栄一	H 26. 9. 30
飯島 俊勝	H 27. 6. 10
山崎 芳雄	R 4. 3. 28

(5) マルチプルポールハリスフェロー 4 回目

西澤 文登	H 9. 11. 21 ※
西澤 尚夫	H 21. 11. 25

田中 栄一	H 27. 6. 10
飯島 俊勝	H 29. 2. 16

(6) マルチプルポールハリスフェロー 5 回目

西澤 文登	H 14. 1. 29 ※
西澤 尚夫	H 22. 11. 17
田中 栄一	H 28. 3. 2

(7) マルチプルポールハリスフェロー 6 回目

西澤 文登	H 22. 12. 14 ※
西澤 尚夫	H 23. 11. 30
田中 栄一	H 28. 11. 29

(8) マルチプルポールハリスフェロー 7 回目

西澤 文登	H 23. 11. 30 ※
西澤 尚夫	H 23. 11. 30

(9) マルチプルポールハリスフェロー 8 回目

西澤 文登	H 23. 11. 30 ※
-------	----------------

(10) 大口寄付者 MD 1 (2 名)

西澤 文登	H 23. 11. 30 ※
西澤 尚夫	H 24. 12. 20

(11) ベネファクター (5 名)

山崎 博太	H 9. 11. 25
西澤 文登	H 12. 5. 23 ※
山田 豊	H 18. 12. 13
西澤 尚夫	H 19. 3. 14
柄澤 堯	H 26. 8. 21

8. 米山記念奨学会 (2022 年 6 月 30 日)

過去累計額 ￥12,541,000 円

2021-2022 年度 寄付額 478,000 円 (1 人当たり 18,385 円)

米山功労者数…24 名 準米山功労法人数…2 社 米山特別功労法人…1 社

(1) 米山功労クラブ 9 回受賞

(2) 米山功労者 1 回目 ※印=退会・死亡者

肥田野秀知	H 8. 3. 22
川上 茂	H 10. 10. 13 ※
平野 成基	H 15. 8. 26 ※
西澤 尚夫	H 16. 2. 2
上原 正子	H 16. 12. 14 ※
柄澤 堯	H 19. 2. 27
小嶋 修一	H 19. 2. 27
宮下 安仁	H 19. 3. 14 ※
田中 栄一	H 19. 3. 14
松澤 一志	H 23. 11. 30
宮原 宏一	H 23. 11. 30

杉山 裕	H 23. 11. 30
北村 久文	H 28. 12. 22

(3) 米山功労者 2 回目

肥田野秀知	H 19. 1. 31
田中 栄一	H 23. 11. 30
柄澤 堯	H 27. 12. 1
宮原 宏一	H 28. 8. 24

(4) 米山功労者 3 回目

山崎 博太	H 1. 10. 23
西澤 文登	H 2. 5. 2 ※
田中 正敏	H 5. 7. 7 ※

笠原 一洋	H 9. 11. 21
北澤 博	H 9. 11. 21 ※
山田 豊	H 9. 11. 21
山岸 忠三	H 9. 11. 21 ※
関 文彦	H 10. 11. 18 ※
飯島 俊勝	H 11. 3. 2
寺島 滋	H 12. 7. 11 ※
佐藤 明子	H 14. 3. 6 ※
西澤 尚夫	H 16. 12. 7
田中 栄一	H 29. 9. 6
宮原 宏一	R 4. 3. 24

(5) 米山功労者 4 回目

笠原 一洋	H 13. 6. 25
山崎 博太	H 16. 5. 12
寺島 滋	H 19. 3. 14 ※
西澤 尚夫	H 22. 11. 17
田中 栄一	H 30. 9. 3

(6) 米山功労者 5 回目

笠原 一洋	H 19. 2. 27
山崎 博太	H 19. 5. 16
西澤 尚夫	H 25. 10. 9
田中 栄一	R 1. 8. 28

(7) 米山功労者 6 回目

西澤 文登	H 8. 12. 24 ※
田中 正敏	H 10. 8. 26 ※
飯島 俊勝	H 13. 10. 24
山田 豊	H 13. 10. 24
笠原 一洋	H 23. 11. 30
西澤 尚夫	H 25. 10. 9
田中 栄一	R 4. 4. 20

(8) 米山功労者 7 回目

飯島 俊勝	H 17. 6. 7
西澤 尚夫	H 27. 3. 26

(9) 米山功労者 8 回目

西澤 尚夫	H 27. 10. 1
飯島 俊勝	H 23. 11. 30

(10) 米山功労者 9 回目

西澤 文登	H 6. 12. 28 ※
飯島 俊勝	H 28. 10. 6
西澤 尚夫	H 29. 8. 10

(11) 米山功労者 10 回目

西澤 尚夫	H 30. 3. 14
-------	-------------

(12) 米山功労者 11 回目

西澤 尚夫	H 31. 2. 21
-------	-------------

(13) 米山功労者 12 回目

西澤 文登	H 11. 11. 11 ※
西澤 尚夫	R 1. 11. 18

(14) 米山功労者 13 回目

西澤 尚夫	R 2. 9. 30
-------	------------

(15) 米山功労者 14 回目

西澤 尚夫	R 3. 4. 22
-------	------------

(16) 米山功労者 15 回目

西澤 文登	H 13. 10. 14 ※
西澤 尚夫	R 3. 10. 20

(17) 米山功労者 16 回目

西澤 文登	H 19. 2. 27 ※
西澤 尚夫	R 4. 3. 24

(18) 米山功労者 17 回目

西澤 文登	H 20. 12. 18 ※
-------	----------------

(19) 米山功労者 18 回目

西澤 文登	H 27. 10. 26 ※
-------	----------------

(20) 米山功労者 19 回目

西澤 文登	H 27. 10. 26 ※
-------	----------------

(21) 米山功労者 20 回目

西澤 文登	H 28. 11. 9 ※
-------	---------------

(22) 米山功労者 21 回目

西澤 文登	H 29. 2. 16 ※
-------	---------------

(23) 米山功労者 22 回目

西澤 文登	H 30. 11. 7 ※
-------	---------------

(24) 米山特別功労法人

(株)マザーツール	H 19. 7. 18
-----------	-------------

(25) 準米山功労法人

(株)赤坂建設	H 9. 11. 21 ※
(株)マザーツール	H 14. 7. 17
(株)マザーツール	H 17. 8. 2
イツシン工業(株)	H 19. 3. 7

上田六文銭ロータリークラブ・バナー

バナーの由来

The Origin of Our Banner



私たちの生まれ育った町 上田

上田城・真田氏・六文銭に誇りをもって生きております。

我が上田六文銭ロータリークラブは郷土の歴史と文化を大切に、豊かな自然に感謝する心をもった人々の集まりです。

このバナーは、クラブのイメージカラーである、オレンジイエローをバックに、六文銭を中心に配し、ブルーは澄み切った青空、千曲川の清流をイメージしました。

六文銭のマークが世界の人々の友の輪となれと期待しています。

製作者 沓掛 幸男

The Origin of Our Banner

We born and brought up in Ueda, are proud of the brave warrior Sanada Masayuki, head of the Sanada Clan, who built his castle and founded the town of Ueda here in the 16th century.

Sanada Masayuki fought bravely, using the “rokumonsen” symbol to express the desperate mental state of his warriors who went to war. The “rokumonsen” are coins which dead people devote to six guardian Buddhist deities in order to arrive at Paradise safely. For this reason we also used it to name our Club.

People in Ueda are also proud of the city’s abundant nature. The banner’s blue color reflects its clear sky and the pure water of the Chikuma River.

ロータリーの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないようにする。



2022-2023 年度 上田六文銭ロータリークラブ

役員・理事及び委員会構成

役 員・理 事

役 員 (理 事)		理 事 (委員長)	
会 長	斉 藤 恵理子	会 員 増 強・親 睦 委 員 長	山 崎 芳 雄
会 長 エ レ ク ト	清 水 一 典	公 共 イ メ ー ジ・情 報 委 員 長	飯 島 伴 典
副 会 長	水 野 泰 雄	出 席・会 報・ニ コ B O X 委 員 長	生 川 秀 樹
幹 事	中 澤 信 敏	プ ロ グ ラ ム・会 場 委 員 長	吉 田 穰
会 計	吉 田 穰	デ ジ タ ル 化 推 進 委 員 長	合 原 亮 一
S . A . A	斉 藤 仁	D E I 委 員 長	水 野 泰 雄
副 幹 事	合 原 亮 一	職 業・社 会 奉 仕 委 員 長	宮 澤 広 一
直 前 会 長	山 崎 芳 雄	国 際 奉 仕・ロ ー タ リ ー 財 団 委 員 長	清 水 一 典

委 員 会

委 員 会 名	委員長	副委員長	委 員
会 員 増 強・親 睦 委 員 会	山 崎 芳 雄	清 水 一 典	肥 田 野 秀 知、斉 藤 恵 理 子 田 中 栄 一
公 共 イ メ ー ジ・情 報 委 員 会	飯 島 伴 典	横 沢 正	伊 藤 豪
出 席・会 報・ニ コ B O X 委 員 会	生 川 秀 樹	杉 山 裕	小 嶋 修 一、宮 原 宏 一
プ ロ グ ラ ム・会 場 委 員 会	吉 田 穰	斉 藤 仁	柄 澤 堯、笠 原 一 洋
デ ジ タ ル 化 推 進 委 員 会	合 原 亮 一	水 野 泰 雄	三 浦 道 也、中 澤 信 敏
D E I 委 員 会	水 野 泰 雄	渡 邊 章 貴	北 村 久 文
職 業・社 会 奉 仕 委 員 会	宮 澤 広 一	西 澤 尚 夫	飯 島 俊 勝
国 際 奉 仕・ロ ー タ リ ー 財 団 委 員 会	清 水 一 典	吉 田 穰	松 澤 一 志

地区役員出向 3 名

合原亮一君 デジタル化推進委員長 2 年目、

宮澤広一君 社会奉仕 3 年目、

飯島伴典君 公共イメージ向上 2 年目

委員会事業計画書

S . A . A (Sergeant at arms)

スムーズに例会運営を行えるように進めさせていただきます。
プログラムに沿いながら状況に応じた進行を心がけたいと思います。

委員長：齊藤 仁

会員増強・親睦委員会

① 会員増強への取り組み

前年度の会員維持増強の評価を踏まえて、現状会員数の維持の確保は絶対とし、今年度最終的な会員数の目標を最低 30 名以上とし全会員の協力体制で会員増強を目指す。
特に女性会員の入会に付いては重点を置き取り組む。

委員長：山崎 芳雄

副委員長：清水 一典

委員：肥田野秀知

田中 栄一

齊藤恵理子

1. 入会候補者情報カードを元に委員会で入会に誘う会議を都度行う。
入会候補者について他の会員と情報共有し例会にて発表する。
2. 入会候補者情報を元に入会に興味のある方を例会に招待して当クラブの雰囲気とロータリーの活動について知ってもらい入会に誘う。
3. クラブ活動及びクラブの諸行事に積極的な勧誘を行う。
4. 女性会員の入会については会員の情報網を求め推進する。
5. 一人が一名の紹介を目標とし、全会員が会員増強に取り組む。

② 親睦に付いての取り組み

魅力有るクラブ作りがロータリー活動の全てに繋がってくるので親睦と交流の図れる楽しい企画とアイデアを皆で出し合い、会員同士の繋がりが一層推進するようにロータリアン同士の親睦活動に取り組む。

1. クラブ内に会員の共通の趣味や関心を持つグループを作り親睦を深める。
 - ・ゴルフ同好会（既に活動中ですが活動を継続する）
 - ・その他、グルメ・旅行・読書会・ツーリングなどの同好会のグループを作る。
2. 既存の友好クラブ及び他地域のクラブとの親睦を機会にクラブ内の親睦を深める。
3. 夜間例会を活用して会員同士の親睦を図る。

公共イメージ・情報委員会

クラブのホームページやFacebookにて例会や活動を随時更新していく。

委員長：飯島 伴典

活動内容など、地元メディアに情報発信していく。

副委員長：横沢 正

委員：伊藤 豪

毎月例会内で『ロータリーの友』を紹介し、他のクラブやロータリアンの活躍を学ぶ。

『ロータリーの友』へクラブの奉仕活動やメンバーの活躍の記事投稿を行う。

地区役員の方にゲストスピーチを依頼し、ロータリー活動の理解を深める。

出席・会報・ニコBOX委員会

- ・感染レベルに応じてWeb例会やハイブリッド例会の実施を提案し、出席率の低い会員にはメイクを勧めるなどして、100%出席例会の回数を増やす。
- ・見やすく、分かりやすい誌面づくりに留意し、会報を通じて会員同士のコミュニケーションを強めていく。
- ・今日のプログラムや最近話題になっていることをニコニコBOXの机上に掲示する。

委員長：生川 秀樹

副委員長：杉山 裕

委員：小嶋 修一

宮原 宏一

プログラム・会場委員会

斉藤会長のクラブテーマ「友情を深め、奉仕により地域に友好の輪を広げよう!!」の実現に向け、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、対面での例会開催時においては、会員同士の対話の機会を増やせるような場づくりを心掛け、皆さんにとって居心地の良い会場設営を行ってまいります。

委員長：吉田 穰

副委員長：斉藤 仁

委員：柄澤 堯

笠原 一洋

プログラム構成は委員会活動の報告をメインに、DEIを意識したゲストスピーカーの招聘と入会候補者の参加を前提としたオープン例会を立案します。

例会時のお茶飲み場を「サロン六文銭」と名付け、親睦を深める場として活用する。

デジタル化推進委員会

【委員会目標】

- 目標(1) 上田六文銭R C、2600 地区のデジタル化の推進を目標とします。最初の目標は、例会や地区行事のオンライン化で、コロナ等の環境変化に関わらず奉仕と友好の場を確保することです。
- 目標(2) デジタル技術を活用して上田六文銭R Cの活動を対外的に発信していきます。
- 目標(3) 上田六文銭R C会員のデジタルリテラシーを向上し、デジタル技術を活用してクラブ活動の効率、成果を高めます。

委員長：合原 亮一
副委員長：水野 泰雄
委員：三浦 道也
中澤 信敏

【オンライン化】

- ・ 全会員がオンラインで参加できるようサポートします。
- ・ オンライン例会の運営を単純化して誰でも開催できるようにします。
- ・ オンライン例会内でのコミュニケーションを工夫します。
- ・ オンライン例会をリアルの例会に近づける工夫をします。
- ・ 2600 地区のデジタル化に協力します。

【活動の発信】

- ・ WEB、フェイスブックでの発信を強化します。
- ・ フェイスブックの活用教室を開催します。
- ・ 例会内容を公開できるよう検討します。

【デジタルリテラシー】

- ・ My Rotary の利用を促進します。
- ・ 紙の配布物をオンラインでも公開し、ペーパーレス化を進めます。
- ・ 事務局保存の書類をデジタル化して減量します。

DEI 委員会

DEI 委員会では、クラブテーマの「友情を深め、奉仕により地域に友好の輪を広げよう!!」を大切に、委員長に水野泰雄・副委員長に渡邊章貴君、委員に北村久文君の三人で発足します。何分にも初めての試みの委員会ですので、斉藤会長始め 2600 地区委員会の指導の元、ロータリー DEI（多様性・公平さ・インクルージョン）をクラブ内に根付かせて行きたいと思えます。

そのためにも地区役員や有識者などをお招きして、例会の中で卓話をさせていただく予定です。そして年度末にはそのことも含めてロータリー DEI のクラブ報告書をまとめて発表し、来期に引き継いでいく所存です。会員皆様のご協力をお願いします。

委員長：水野 泰雄
副委員長：渡邊 章貴
委 員：北村 久文

— ロータリー DEI（多様性・公平さ・インクルージョン）とは —

多様性はロータリーの中核的価値観の一つであり、私たちは、それを大きな強みとして生かしていく必要があります。ロータリーは多くの文化、世代、人びとの経験を反映した団体であり、自分の経験を生かして変化をもたらすチャンスを、多くのリーダーに提供できることを誇りとしています。国際ロータリー理事会は 2019 年 1 月の理事会において、ロータリーの「多様性・公平さ・インクルージョン」(DEI) の声明を採択しました。これは、DEI の原則を尊重して実践するために、基準を定める組織を創設するという取り組みの表れです。

DEI を組織の隅々に根付かせ、ロータリーが地域社会とかかわる際にこれを反映させるための具体的な計画が必要とされています。2020 年 9 月に、ロータリーは DEI タスクフォースを設置しました。タスクフォースは、ロータリーにとって有意義で、達成可能かつ測定可能な成果が期待できる包括的な行動計画の形成を担っています。

<https://my.rotary.org/ja/rotarys-diversity-equity-and-inclusion-task-force>



職業・社会奉仕委員会

職業奉仕

コロナ禍において、人々の働き方も大きく変わった昨今。職業奉仕のあり方も変化を求められるようになると思います。そこで今年度は新たな職業奉仕のあり方を探っていきたいと思います。

- ・職場見学の実施
- ・メンバーの会社を活用した職業体験（インターンシップ）の研究

委員長：宮澤 広一

副委員長：西澤 尚夫

委員：飯島 俊勝

社会奉仕

今まで行ってきた社会奉仕活動を継続すると共に、時代は変わっても持続可能な奉仕活動の形を長期的視野に立って模索していきたいと思います。

- ・美保ヶ池公園の清掃と記念樹の管理
- ・ポリオ撲滅運動のPR（上田市と協力）
- ・ロータリーデー実施への協力
- ・持続可能な奉仕活動の模索
- ・学生ボランティアとの連携

その他

国際相互理解がより一層求められる時代です。米山奨学生との交流を通じ、お互いの国や文化について学びたいと思います。

- ・米山奨学生のケア
- ・米山奨学生の卓話の実施
- ・米山奨学生の交流クラブ（軽井沢RC）への参加の促進

国際奉仕・ロータリー財団委員会

国際奉仕

去年に引き続き、ポリオ撲滅運動の活動

委員長：清水 一典

副委員長：吉田 穰

委員：松澤 一志

ロータリー財団

寄付目標

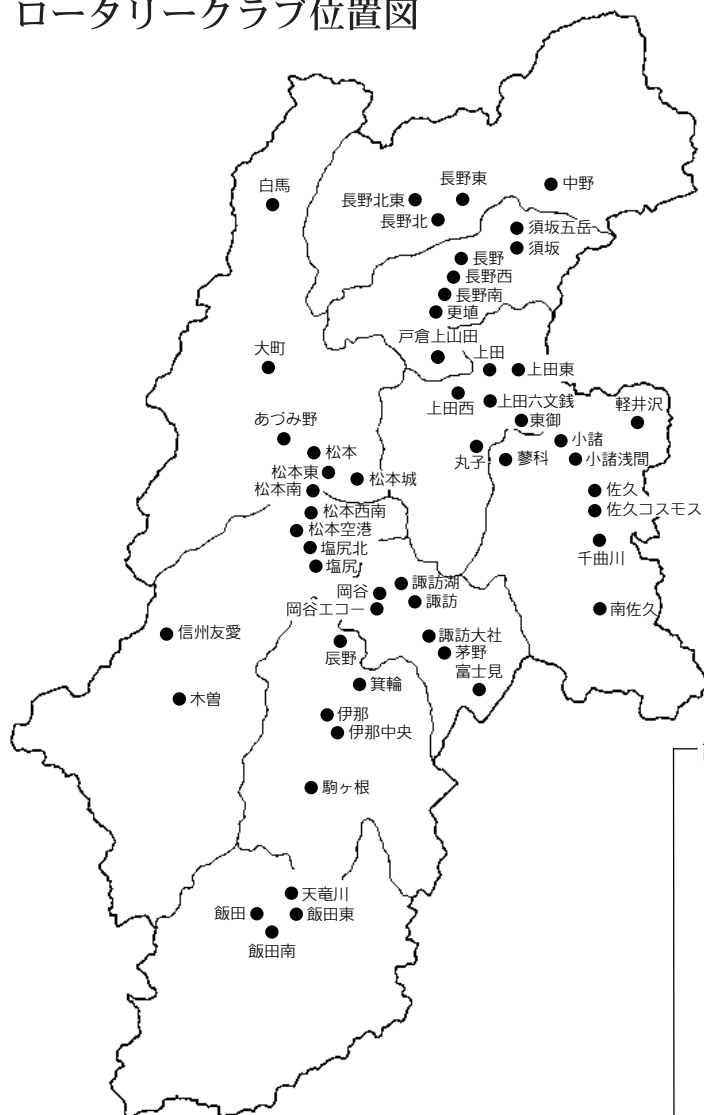
年次基金への寄付	150 ドル / 会員
ポリオプラス	30 ドル / 会員
ロータリー平和センターへの寄付	500 円 / 会員
ロータリー財団恒久基金への寄付	1,000 ドル / 会員（任意）

*内、クラブ予算から支出

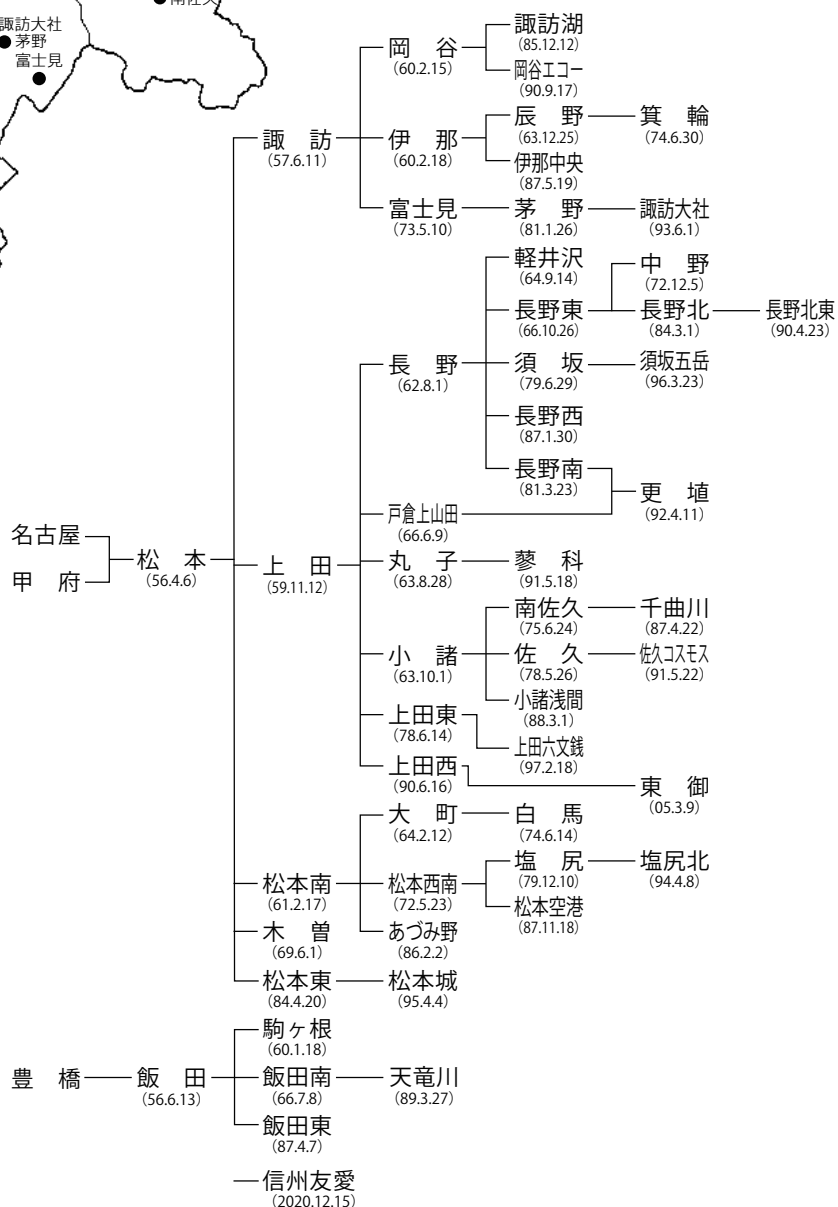
年次基金	10 ドル / 会員
ポリオプラス	30 ドル / 会員
平和フェロー	500 円 / 会員

ロータリークレジットカード（個人・会社）の加入推奨
（カード利用額の 0.3 ～ 0.5% ポリオ根絶資金となります）

第2600地区 ロータリークラブ位置図



第2600地区 ロータリークラブ系統図 (2022年7月現在 54クラブ創立年月日)



2022. 7. 1 - 2023. 6.30

上田六文銭ロータリークラブ予算書

上田六文銭ロータリークラブ
会 計 吉 田 穰

【収入の部】

(単位 円)

科 目	前年度予算額	今年度予算額	差 異	摘 要
会 費	6,360,000	6,360,000	0	120,000 円×2 回×26 名・120,000 円×1 回×1 名
入 会 金	50,000	50,000	0	50,000 円×1 名
ビ ジ タ ー 費	2,300	2,300	0	2,300 円×1 名
雑 収 入	198,000	198,000	0	預金利息 会議室料戻り 他
小 計	6,610,300	6,610,300	0	
前 期 繰 越 金	1,580,642	2,674,578	1,093,936	
前 受 金	0	100,000	0	米山奨学金 7 月分
ニ コ ニ コ B O X	900,000	900,000	0	
米 山 奨 学 金	0	845,000		米山奨学金 8-3 月 世話クラブ補助費
合 計	9,090,942	10,284,878	1,193,936	

【支出の部】

R C レート \$ = 135 円で算出 (単位 円)

科 目		前年度予算額	今年度予算額	差 異	摘 要
R I 関 係	R I 人 頭 分 担 金	204,050	254,003	49,953	\$ 35.5 × 2 回 × 26 名 ・ \$ 35.5 × 1 回 × 1 名
	規 定 審 議 会 補 助 費	2,860	3,510	650	\$ 1.0 × 26 名
	ザ ・ ロータリアン購読料	5,280	6,480	1,200	\$ 12 × 2 回 × 2 部
	比 例 人 頭 分 担 金	0	0	0	
	ロータリー財団寄付金	127,400	153,400	26,000	年次\$10 × 26 名 ・ ポリオ\$30 × 26 ・ 平和フェロー 500 円 × 26
小 計		339,590	417,393	77,803	
全 国 関 係	ガバナー会運営協力金	5,300	5,300	0	100 円 × 2 回 × 26 名 ・ 100 円 × 1 回 × 1 名
	平 和 奨 学 生 支 援 金	405	390	-15	下期のみ 15 円 × 26 人
	ロータリー文庫運営協力金	5,300	5,300	0	100 円 × 2 回 × 26 名 100 円 × 1 回 × 1 名
	R I J Y E C 維持協力金	5,300	5,300	0	100 円 × 2 回 × 26 名 ・ 100 円 × 1 回 × 1 名
	ロータリーの友購読料	76,560	95,700	19,140	250 円 × 29 部 × 6 ヶ月 (+ 税) × 2
	RI 第2600地区災害対策支援金	0	0	0	
	米山記念奨学会寄付金	78,000	78,000	0	3,000 円 × 26 名
小 計		170,865	189,990	19,125	
地 区 関 係	地 区 資 金	648,000	636,000	-12,000	12,000 円 × 2 回 × 26 名 ・ 12000 円 × 1 回 × 1 名
	小 計	648,000	636,000	-12,000	
中 計		1,158,455	1,243,383	84,928	

科 目		前年度予算額	今年度予算額	差 異	摘 要
事業活動費	会員増強・親睦委員会	580,000	580,000	0	委員会費・オープン例会・各夜間例会・桐生交流会
	公共イメージ・情報委員会	150,000	150,000	0	委員会費 広告料 ホームページ作成費他
	出席・会報・ニコBOX委員会	60,000	60,000	0	委員会費・会報・ヘッダー作成費
	プログラム・会場委員会	30,000	50,000	20,000	委員会費・ゲストスピーチ謝金
	デジタル化推進委員会	200,000	100,000	-100,000	委員会費・他
	D E I 委 員 会	0	40,000	40,000	委員会費・他
	職業・社会奉仕委員会	190,000	280,000	90,000	委員会費・職場例会・各種賛助金、助成金・アリオ出展諸費用・美穂ヶ池保全
	国際奉仕・R財団委員会	60,000	50,000	-10,000	委員会費・米山奨学生・国際支援募金他
	米 山 奨 学 生 奨 学 金	0	900,000	900,000	丁寧さん 奨学金 7-3 月
	中 計	1,270,000	2,210,000	940,000	
管理費	例 会 運 営 費	30,000	50,000	20,000	慶祝記念品代他、テーマ幕（上田東RCと折半）
	ク ラ ブ 管 理 運 営 費	170,000	170,000	0	クラブ計画書・会員名簿・クラブ協議会・名刺代等
	例 会 食 事 費	2,006,589	2,109,491	102,902	例会食事代（2,237 円×23 名×41 回）
	人 件 費	1,000,000	1,000,000	0	事務局給与
	福 利 厚 生 費	120,000	120,000	0	社会保険料等、交通費
	賃 借 料	1,084,080	1,084,080	0	家賃 82,500 円×12 ヶ月 駐車場 7,840 円×12 ヶ月
	会 議 費	50,000	80,000	30,000	東信第 2 グループ役員会・理事会等
	各 種 会 合 参 加 費	350,000	400,000	50,000	大会登録料・旅費・車代他
	通 信 費	200,000	200,000	0	TEL・FAX・インターネット接続料・切手代等
	事 務 消 耗 品 費	300,000	300,000	0	事務用品費・コピー・パソコンリース料他
	交 際 費	80,000	100,000	20,000	他クラブ周年祝金、見舞い金他
	備 品 費	5,000	5,000	0	
	租 税 公 課	0	0	0	
	雑 費	60,000	60,000	0	振り込み手数料、新聞代他
	予備費（災害義援金等）	1,156,818	602,924	-553,894	R I、地区からの要請等、ロータリー奉仕デー等
	中 計	6,612,487	6,281,495	-330,992	
善 意 基 金		50,000	50,000	0	入会金積み立て 新入会員 1 名分
周 年 記 念 積 立 金			500,000	500,000	周年記念積立金
合 計		9,090,942	10,284,878	1,193,936	

2022. 7. 1-2023. 6.30

上田六文銭ロータリークラブ 特別会計

上田六文銭ロータリークラブ
会 計 吉 田 穰

1. ニコニコBOX予算書

【収入の部】

(単位 円)

科 目	前年度予算額	今年度予算額	差 異	摘 要
ニコニコBOX	900,000	900,000	0	
雑 収 入	0	0	0	
合 計	900,000	900,000	0	

【支出の部】

(単位 円)

科 目	前年度予算額	今年度予算額	差 異	摘 要
義 援 金 等	0	0	0	
一 般 会 計	900,000	900,000	0	
合 計	900,000	900,000	0	

2. 周年記念積立金残高

1,402,915 円

(2021. 6. 30 現在)

3. 善意基金残高

2,473,186 円

(2021. 6. 30 現在)

上田六文銭ロータリークラブ 充填・未充填職業分類表

1. 正会員

(2022.7.1)

コードNo	グループ名	職業分類（細分類）	会 員 名	事 業 所
2	医 師	内 科 医 外 科 医 整 形 外 科 小 児 科 医 耳 鼻 咽 喉 科 泌 尿 器 科 医 歯 科 医 (歯科医) 歯科医 (口腔外科医)	杉 山 裕 未充填 未充填 未充填 未充填 未充填 未充填 未充填	杉山クリニック 院長
3	医 薬	薬 剤 師 薬 局	飯 島 伴 典 未充填	(有)飯島 取締役
5	印 刷 及 び 出 版	印 刷 書 籍 販 売 新 聞 発 行	中 澤 信 敏 未充填 未充填	(有)伸和印刷 代表取締役
6	運 輸	貨 物 自 動 車 輸 送 旅 行 幹 旋	未充填 未充填	
8	家 具	家 庭 用 家 具	清 水 一 典	(株)塩田家具センター 代表取締役社長
9	菓 子	菓 子 製 造 菓 子 販 売	肥田野 秀 知 未充填	(株)ひだの 社長
10	果 樹 及 び 園 芸	生 花 小 売	未充填	
15	教 育	大 学 各 種 学 校 高 等 専 門 学 校 幼 稚 園 私 塾 経 営	未充填 未充填 未充填 未充填 未充填	
16	機 械 及 び 装 置	工 業 計 器 製 造 精 密 測 定 器 計 量 器	西 澤 尚 夫 未充填 未充填	(株)マザーツール 会長
17	貴金属及び宝石	貴 金 属 小 売	未充填	
18	金 属 加 工	非 鉄 金 属 鑄 造 ア ル ミ 鑄 造	柄 澤 堯 吉 田 穰	トーフ金属(株) 代表取締役社長
20	金 融	普 通 銀 行 信 用 金 庫 証 券 業	未充填 未充填 未充填	
22	漁 業	鯉 養 殖	未充填	
23	技 術	建 築 工 学 技 師	未充填	
24	ク リ ー ニ ン グ	ク リ ー ニ ン グ	未充填	
26	建 設 業	建 設 業 建 築 設 計 住 宅 建 設 住 宅 リ フ ォ ー ム	宮 澤 広 一 未充填 未充填 未充填	(株)川西 代表取締役

コードNo	グループ名	職業分類（細分類）	会 員 名	事 業 所
27	建 築 資 材	建 設 資 材 卸	未充填	
31	ゴ ム 工 業	工 業 用 ゴ ム 製 品	生 川 秀 樹	イツシン工業(株) 社長
33	社会福祉及び医療施設	福 祉 事 業	未充填	
36	車 輜 (2)	自 動 車 整 備 自 動 車 販 売	未充填 未充填	
37	宗 教	真 言 宗	飯 島 俊 勝	海禅寺 住職
38	清 酒 飲 料	酒 類 小 売	未充填	
45	上下水道及び灌漑	上 下 水 道 工 事	未充填	
46	情 報 調 査 及 び 広 告 業	情 報 サ ー ビ ス	三 浦 道 也 水 野 泰 雄 合 原 亮 一	(株)サングラフィカ 代表取締役 (有)デザインルームエム 代表取締役社長 (株)ガリレオ 代表取締役
47	事 務 用 品	情 報 機 器 販 売	未充填	
73	通 信 事 業	郵 便 事 業	渡 邊 章 貴	上田古里郵便局 局長
76	電 気 工 事	電 気 器 具 販 売	未充填	
77	電 子 工 業	電 子 部 品	山 崎 芳 雄	(株)マップエレクトロニクス 代表取締役
86	百 貨 店 スーパーマーケット 及 び 市 場	民 芸 品 卸 土 産 品 小 売	未充填 北 村 久 文	(有)北村商店 社長
89	ビジネスサービス 及 び 自 由 業	税 理 士 ビルメンテナンス	横 沢 正 未充填	横沢税理士事務所 所長
90	美容・理容及び化粧品	化 粧 品 小 売 美 容 業	未充填 未充填	
91	不 動 産	不 動 産 業 不 動 産 管 理	斉 藤 仁 一 小 嶋 修 一	(株)五大 代表取締役 田沢倉庫(株) 代表取締役
93	プラスチック工業	プラスチック発泡製品製造 プラスチック製品製造	笠 原 一 洋 宮 原 宏 一	笠原工業(株) 会長 (株)千曲ライト 社長
95	放 送	ケーブルテレビジョン	未充填	
96	法 律	弁 護 士 司 法 書 士 土 地 家 屋 調 査 士 行 政 書 士	山 崎 博 太 松 澤 一 志 未充填 未充填	山崎法律事務所 所長 松澤一志司法書士事務所 所長
97	保 険	保 険 代 理 業 生 命 保 険	未充填 伊 藤 豪	日本生命保険相互会社 上田中央営業部 営業部長
98	ホ テ ル 旅 館 及 び 飲 食 店	リ ゾ ー ト ホ テ ル シ テ ィ ホ テ ル 結 婚 式 場 西 洋 料 理 日本料理（寿司屋） サ ー ビ ス 社 交 業	田 中 栄 一 未充填 未充填 未充填 未充填 斉 藤 恵 理 子	(株)ホテル亀屋 取締役会長 ペンギンズバー 代表

区域地域略図



上田六文銭ロータリークラブ全域

所在地域の人口（2022.6.1 現在）

上 田 市	154,003 人
青 木 村	4,213 人
東 御 市	29,582 人
合 計	187,798 人

区域の特徴及び産業

当地区の中核都市上田は、天正年間に真田氏の城下町として誕生し、その後地方商工業都市、田園都市として発展した。

気候は温暖で降水量も少なく、全国でも住みよい地域として知られている。産業は蚕種・生糸から興ったが、現在では繊維・自動車部品・弱电・機械・プラスチック・医薬品・食品・化学等、多岐にわたっている。また東信地区の商業の拠点であり、果樹・野菜に代表される農業も盛んである。

「信州の鎌倉」と称される別所温泉周辺や、スポーツで著名な菅平高原などの観光資源にも恵まれ、最近では大学・短大・大学校や様々な研修施設の設置により、学園・学究都市としての発展も遂げている。

上田六文銭ロータリークラブ定款・細則抜粋

クラブの定款・細則は、標準ロータリークラブ定款及び推奨クラブ細則を採用し、下記以外は、手続要覧に記載された定款・細則によるものとする。

定款 第2条 本会の名称は上田六文銭ロータリークラブとする。

第3条 所在地域 上田市と東御市、及び青木村全域。

細則 第2条 理事会は役員と理事で構成する。

第3条 第1節 役員以外の理事を若干名とする。

第5条 第1節 年次総会は毎年12月第1週の例会に開催する。

第2節 クラブ例会は毎週火曜日12時30分に開催する。

第4節 定例理事会は毎月第2例会日に開催する。

第6条 第1節 入会金は5万円とする。

第2節 会費は年額24万円とし、毎年2回7月と1月に納入する。

上田六文銭ロータリークラブ内規

第1条 役員及び理事の選任

(1) 本クラブに役員及び理事を置く。

1. 会長、会長エレクト、直前会長、副会長、幹事、会計、会場監督、副幹事を役員とする。
2. 各委員会の委員長を理事とする。ほかに会務担当の理事を置くことができる。
3. 上記役員及び理事をもって理事会を構成する。
4. 会計監査を置く。

(2) 役員及び理事の任期は、毎年7月1日から1年とする。

(3) 役員及び理事（次年度）の選出は下記に基づき指名選挙により行う。

1. 毎年11月第1例会において、会長は、役員及び理事の中から指名委員を委嘱して、会員の信任を受けるものとする。
2. 指名委員は、委員会を開催して各候補者を選考し、その結果を年次総会で発表して、会員の過半数の賛成により選出する。

第2条 委員会構成

(1) 本クラブに会員増強・親睦委員会、公共イメージ・情報委員会、出席・会報・ニコBOX委員会、プログラム・会場委員会、デジタル化推進委員会、DEI委員会、職業・社会奉仕委員会、国際奉仕・ロータリー財団委員会を置く。

(2) 前条により選任された理事会は、3月の最終例会までに各委員長及び委員を決定して発表する。

第3条 入会金及び会費

(1) 転勤等によりその後任者が会員として入会する場合は、理事会の決定により入会金の一部または全部を減免することができる。

(2) 新入会員の会費は、入会の月間計算で納入する。ただし、転勤等による後任会員の場合は、前任者が納入した残存期間分はその限りでない。

- (3) 退会者の既納会費は返戻しない。
- (4) 会費のほか、徴収すべき費用等がある場合は、理事会で決定する。

第4条 出欠席心得

- (1) 例会に欠席する場合は、例会日前日までに本クラブ事務局まで通知する。
メイキャップする場合は、その予定日及びクラブ名を同じく通知する。
- (2) 年度内におけるホームクラブ例会皆出席会員とメイキャップを含めた皆出席会員へ最終例会において表彰する。
- (3) ホームクラブ例会皆出席会員はクラブ計画書の「クラブの歩み」に記録する。
- (4) 毎月第1例会に於いて、誕生日、創立記念日を祝する。

第5条 名誉会員

理事会は定款に定める名誉会員を推薦することができる。クラブ総会で正式に決定する。

第6条 旅費規定

本クラブの会員として、会合に義務出席する場合は、次に掲げる旅費を支弁する。

- (1) 往復運賃、特急料金（実費）
- (2) 宿泊代（8,000円）、食事代（朝昼食各1,500円、夕食3,000円）
- (3) 登録料
- (4) 会員がクラブのために提供した車代（ただし、1台につき5,000円以内）
- (5) その他の場合は、理事会で適宜決定する。

第7条 委員会等の食事代

委員会等の会合による食事代は、夕食2,500円、昼食1,000円を支弁する。

第8条 慶弔見舞規定

- (1) 会員死亡の場合は、ガバナーに弔電を請い、地区内クラブに通知し、本クラブより弔辞、香典、供花をもって拝礼する。
- (2) 会員夫人、両親、直系同居親族死亡の場合は、供花をもって拝礼する。
- (3) 前記(1)(2)において、法要等に列席する場合は、別途配慮する。
- (4) 会員の長期療養及び災害等の場合は見舞金を、またクラブを代表して会員の慶祝に招待された場合は祝儀を、進呈する。
- (5) その他これに類する場合は、理事会で適宜決定する。
なお、急を要する際は、会長幹事の協議により定め、理事会の事後承認を得る。

第9条 記念品及び謝礼規定

- (1) 退任した会長、幹事には、記念バッジを贈る。
- (2) 依頼したゲストスピーカーには、謝礼（市外の場合は旅費の支弁）をする。
- (3) 年度内ホームクラブ例会皆出席会員へ最終例会にて記念品を贈呈する。
- (4) その他これに類する場合は、理事会で適宜決定する。

第10条 諮問機関

会長は、必要のある場合は、諮問委員を指名することができる。

第 11 条 例会通営

- (1) プログラム・会場委員は、定刻 30 分前には会場の準備と点検を終え、例会場の受付（定時受付も含む）及びゲスト、ビジターの対応を行う。
- (2) 例会の司会は、S.A.Aが行い、都合により幹事が指名する。
- (3) 出席・会報・ニコBOX委員会は、例会の都度、出席報告、ニコニコBOX報告を行い、例会の行事を記録し、次週の例会に会報を配布する。
- (4) デジタル化推進委員会は、オンライン例会、ハイブリッド例会の円滑な運営を行う。

第 12 条 ニコニコBOX

- (1) 会員（その関係者）に慶祝、記念行事等銘記すべき出来事があった場合は、ポケットマネーをBOXに拠出することとし、これを本クラブの活動費用にあてる。
- (2) 拠出金額は、下記の例にならない、ほかに出席・会報・ニコBOX委員会が別途定めた場合を除いて、適宜自由とする。

1. 会長及び役員、理事就任のとき	5,000 円以上
2. 褒賞、表彰をうけたとき	5,000 円以上
3. その他の祝い事のとき	（自由金額）
4. 例会の無届欠席、早退、遅刻のとき	（自由金額）
5. ほかにいろいろあったとき	（自由金額）

第 13 条 退会の受理

1. 退会者は、退会日を明記した退会届を事務局経由で会長宛に提出する。
2. 退会届は、会長、幹事、会員増強・親睦委員会の委員長、副委員長で協議し退会を受理する。
3. 退会者の記念品などについては、第 9 条(4)を適用する。
4. 退会者の既納入会金及び会費返戻については第 3 条(3)を適用する。

第 14 条 善意基金

ニコニコBOXへの拠出金は、理事会の決定により、その一部または全部を善意基金として積立することが出来る。その用途は、下記の例にならない、理事会で決定する。

1. 本クラブの記念事業として支出する場合
2. R I、地区からの要請により支出する場合
3. 災害等に対する見舞金、義援金として支出する場合
4. その他理事会が必要と認めた場合

第 15 条 書類の保管

事務局は、書類を以下のとおり保管するものとする。

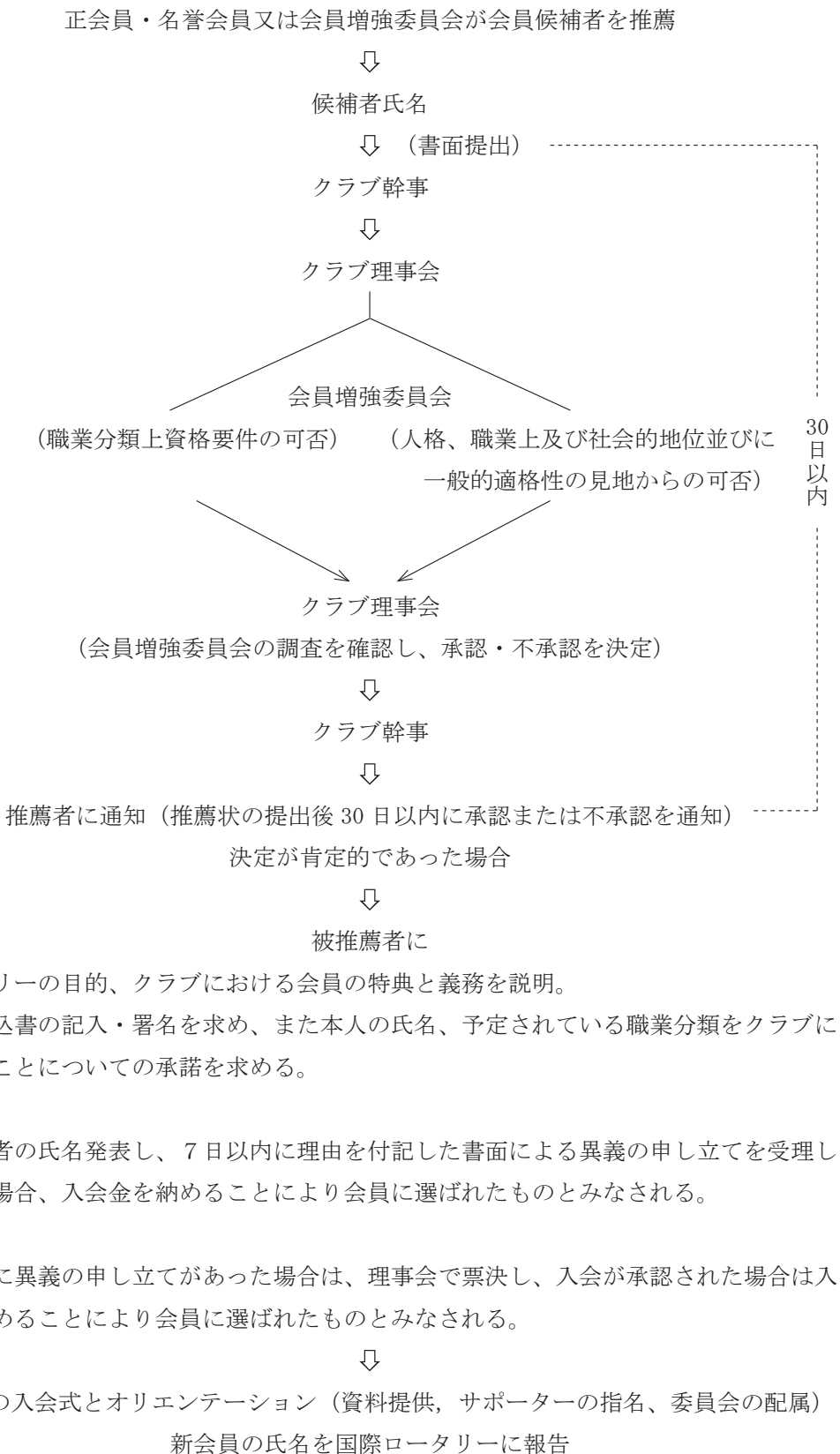
- (1) 会計書類については出納簿、決算書を永年保管、入出金伝票、元帳、月次試算書を 10 年間
- (2) ロータリーの友については 5 年間
- (3) 当クラブ計画書については 2 冊を永年保管、会報を永年保管
- (4) 他クラブ計画書及び会報については 1 年間
- (5) その他、委員会等活動資料については重要性を考慮し、その都度判断する。

第 16 条 本内規の改正

本内規の改正は、理事会において過半数をもって決定する。

会 員 選 挙 の 方 法

(クラブ細則、第 13 条 第 1 節 第 2 節 すべての会員)



上田六文銭ロータリークラブの歩み

	1996 ～ 1997 年度	1997 ～ 1998 年度	1998 ～ 1999 年度	1999 ～ 2000 年度
R I 会 長 (国 名)	ルイス・ピセンテ・ジアイ (アルゼンチン)	グレン・W・キンロス (オーストラリア)	ジェームスL. レイシー (アメリカ)	カルロ・ラビッツァ (イタリア)
会 長 テ ー マ	築け未来を — 行動力と先見の眼で —	ロータリーの心を	ロータリーの夢を 追いつけよう	ロータリー 2000 : 活動は— 堅実、信望、持続
国 際 大 会	グ ラ ス ゴ ー (スコットランド)	インディアナポリス (アメリカ)	シ ン ガ ポ ー ル (シンガポール)	ブエノスアイレス (アルゼンチン)
地区ガバナー (所属クラブ)	池 上 英 雄 (辰 野)	原 秀 好 (松 本)	宮 本 忠 長 (長野東)	竹 内 宗 次 (小 諸)
ク ラ ブ 会 長	山 崎 博 太	山 崎 博 太	笠 原 一 洋	西 澤 文 登
ク ラ ブ 幹 事	飯 島 俊 勝	飯 島 俊 勝	山 田 豊	北 村 久 文
地区大会開催地 とホストクラブ	塩 尻 市 文 化 会 館 塩 尻	駒 ヶ 根 文 化 会 館 駒 ヶ 根	長野犀北館国際 21 長野西	ホテルブエナビスタ 長野県松本文化会館 松本東
地区協議会開催地 とホストクラブ	ホ テ ル 国 際 21 長野北東	松本勤労者福祉センター 松本空港	信 州 短 期 大 学 佐 久	須坂園芸高等学校 須 坂
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕		屠 振 力 (中 国) 信州大学繊維博士 〔白 石 洋 一〕	屠 振 力 (中 国) 信州大学繊維博士 〔白 石 洋 一〕	屠 振 力 (中 国) 信州大学繊維博士 〔白 石 洋 一〕
R 財 団 奨 学 生 派 遣 大 学 〔カウンセラー〕				
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員				
主 な 出 来 事	上田六文銭RC 平成9年1月21日 第1回例会 創立総会 平成9年2月18日 於 上田東急イン スポンサークラブ 上田東RC 特別代表 母袋恭二 移籍 上田東RC 10名 上田RC 3名 新19名 計32名 平成9年3月5日 RI加盟承認 上田六文銭クラブ創立 2600地区57番目 北信濃クラブ創立 事務員 内藤サチ	上田六文銭RC 平成9年11月24日 チャーターナイト 於 上田東急イン 近隣4市町村老人ホーム5台の車イスを寄贈 ガバナー賞受賞 平成10年5月27日 上田東RC 20周年 事務員 内藤サチ	平成10年10月21日 上田東RC 1000回記念合同例会 平成11年3月9日 上田六文銭RC 100回記念合同例会 平成11年4月20日 桐生赤城RCと友好クラブ締結 事務員 内藤サチ	平成11年12月6日 上田RC創立40周年式典 平成12年5月20日 友好クラブ(桐生赤城RC)との交流会桐生市 平成12年6月1日 上田西RC 創立10周年式典 事務員 内藤サチ

	2000～2001年度	2001～2002年度	2002～2003年度	2003～2004年度
R I 会 長 (国 名)	フランクJ・デブリン (メキシコ)	リチャードD・キング (アメリカ)	ビチャイ・ラタクル (タ イ)	ジョナサンB・マジアバ (ナイジェリア)
会 長 テ ー マ	意識を喚起しー 進んで行動を	人類が私達の仕事	慈愛の種を 播きましょう	手を貸そう
国 際 大 会	サンアントニオ (アメリカ)	バルセロナ (スペイン)	ブリスベン (オーストラリア)	大 阪 (日 本)
地区ガバナー (所属クラブ)	若麻績 好 美 (長 野)	山 田 章 人 (長野北)	三 村 昭 平 (松本東)	山 田 友 雄 (長野西)
ク ラ ブ 会 長	川 上 茂	山 田 豊	寺 島 滋	飯 島 俊 勝
ク ラ ブ 幹 事	肥田野 秀 知	山 岸 忠 三	矢 島 好 高	柄 澤 堯
地区大会開催地 とホストクラブ	アートランド蓼科 スカイプラザ 茅 野	上 田 東 急 イ ン 上 田 市 民 会 館 上田東	ホ テ ル 国 際 21 ビ ッ ク ・ ハ ッ ト 長野北東	大 町 文 化 会 館 大 町
地区協議会開催地 とホストクラブ	下伊那農業高等学校 飯田東	諏 訪 湖 ハ イ ツ 長野県男女共同参画センター 岡谷エコー	丸 子 文 化 会 館 丸子	ホ テ ル 国 際 21 長野東
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕	龍 広 南 (中 国) 信 州 大 学 工 学 系 〔白 石 洋 一〕	朴 惠 俊 (韓 国) 信州大学工学系博士 〔白 石 洋 一〕	朴 惠 俊 (韓 国) 信州大学工学系博士 〔白 石 洋 一〕	朴 惠 俊 (韓 国) 信州大学工学系博士 〔白 石 洋 一〕
R 財 団 奨 学 生 派 遣 大 学 〔カウンセラー〕	西 澤 芳 織 (オーストラリア) 〔西 沢 文 登〕	西 澤 芳 織 (オーストラリア) 〔西 沢 文 登〕 高 橋 八 重 (アメリカ) 〔北 村 久 文〕	高 橋 八 重 (アメリカ) 〔北 村 久 文〕	
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	笠原一洋 米山奨学会委員会 委員 西澤文登 ロータリーボランティア委員会 委員	笠原一洋 米山奨学会委員会 委員 西澤文登 ロータリーボランティア委員会 委員	笠原一洋 米山奨学会委員会 委員 西澤文登 ロータリーボランティア委員会 副委員長	山崎博太 東信第2グループガバナー補佐 青少年育成基金委員会 委員 寺島 滋 会員増強・退会防止・家族委員会 委員
主 な 出 来 事	平成 13 年 4 月 3 日 第 200 回記念夜間例会 平成 13 年 5 月 26 日 友好クラブとの交流会 上田市 事務員 内藤サチ	平成 13 年 10 月 13 日・ 14 日地区大会のコホ ストをする 平成 14 年 2 月 16 日 第 1 回ロータリー囲碁 全国大会 寺島滋会員参加 (ベ スト 8 まで進出) 平成 14 年 4 月 9 日 創立 5 周年を祝う会 平成 14 年 6 月 2 日 桐生赤城 RC 創立 5 周年 式典に参加 (桐生市) 平成 14 年 6 月 18 日 「ボール・ハリスの月 桂樹 4 世」上田東急イ ン庭園に植樹 事務員 内藤サチ	平成 14 年 10 月 19 日 5 クラブ親睦ゴルフ大 会ホスト 平成 14 年 12 月 10 日 「ボールハリス月桂樹 4 世」記念碑除幕式 平成 14 年 12 月 25 日 長野大学留学生へ日用 品寄贈 平成 15 年 5 月 13 日 美穂ヶ池に桜植樹 平成 15 年 5 月 17 日 友好クラブとの交流会 上田市 事務員 内藤サチ 宮本洋子	ガバナー補佐に山崎博 太君就任 平成 16 年 2 月 28 日 蓼科 RC と合同で IM ホスト 平成 16 年 4 月 3 日 友好クラブ交流会 (桐生市) 平成 16 年 5 月 22 日～ 23 日 国際大会 (大阪) 参加旅行 事務員 宮本洋子

	2004 ～ 2005 年度	2005 ～ 2006 年度	2006 ～ 2007 年度	2007 ～ 2008 年度
R I 会 長 (国 名)	グレン E・エステス Sr. (アメリカ)	カール・ヴィルヘルム・ ステンハマー (スウェーデン)	ウィリアム B. ボイド (ニュージーランド)	ウィルフリッド J. ウィルキンソン (カナダ)
会 長 テ ー マ	ロータリーを 祝おう	超私の奉仕	率先しよう	ロータリーは 分かちあいの心
国 際 大 会	シ カ ゴ (アメリカ)	マルメ(スウェーデン) コペンハーゲン (デンマーク)	ソルトレークシティ (アメリカ)	ロ サ ン ゼ ル ス (アメリカ)
地区ガバナー (所属クラブ)	室 賀 明 (長 野)	堀 川 浩 (塩 尻)	横 田 盛 廣 (飯田南)	土 屋 磯 司 (長野東)
ク ラ ブ 会 長	柄 澤 堯	田 中 栄 一	肥田野 秀 知	西 澤 尚 夫
ク ラ ブ 幹 事	西 澤 尚 夫	宮 原 宏 一	横 沢 正	松 澤 一 志
地区大会開催地 とホストクラブ	小 諸 市 民 会 館 小 諸	松本市市民芸術館 松本空港	飯 田 文 化 会 館 飯 田	信州松代ロイヤルホテル 長野南
地区協議会開催地 とホストクラブ	諏訪市文化センター 諏 訪	伊 那 文 化 会 館 伊那中央	信 州 短 期 大 学 南佐久・千曲川	松 本 大 学 松 本
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕			権義哲 (韓国) 4月～ 信州大学工学系 〔矢 島 好 高〕	権 義 哲 (韓 国) 信州大学工学系 〔矢 島 好 高〕
R 財 団 奨 学 生 派 遣 大 学 〔カウンセラー〕				
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	寺島 滋 会員増強・退会防止・ 家族委員会 副委員長 飯島俊勝 米山奨学会委員会 委員	山崎博太 ロータリー情報委員会 委員 寺島 滋 会員増強・退会防止・家族委員会 副委員長 飯島俊勝 米山奨学会委員会 委員	山崎博太 会員増強委員会 委員	西澤文登 ロータリー財団 奨学金委員 柄澤 堯 職業奉仕委員
主 な 出 来 事	平成 16 年 10 月 26 日 友好クラブ交流会 上田市 平成 17 年 3 月 9 日 東御 R C 創立総会 平成 17 年 3 月 26 日 東信第二グループ 100 周年記念事業 桜植樹記念式典 上田城跡公園櫓下 平成 17 年 4 月 28 日 長野大学留学生へ日用 品寄贈 平成 17 年 5 月 14 日 東御 R C 認証伝達式 平成 17 年 6 月 16 日 上田西 R C 創立 15 周年 事務員 宮本洋子	平成 17 年 12 月 20 日 長野大学留学生へ日用 品寄贈 平成 18 年 2 月 25 日 会員セミナー・ 蓼科 R C と合同でホスト 平成 18 年 4 月 1 日 友好クラブ交流会 桐 生市 会長賞受賞 会員増強拡大賞受賞 事務員 宮本洋子	平成 18 年 12 月 19 日 長野大学留学生に日用 品寄贈 平成 19 年 3 月 20 日 創立 10 周年記念式典 上田市に「子どもを 守る安心の家」のぼり旗、 雨水貯留タンク等寄付 平成 19 年 4 月 10 日 美穂ヶ池に桜植樹 平成 19 年 5 月 20 日 桐生赤城 R C 創立 10 周年記念式典 に参加 (桐生市) 平成 19 年 6 月 5 日 上田市に小中学校の環 境保全へ寄付金寄贈 会長賞受賞 事務員 宮本洋子	平成 19 年 9 月 4 日 環境保全活動支援選定 校：清明小学校 6 年 1 組と川辺環境調査交流 会 (授業参観) 平成 19 年 9 月 18 日 上田ローターアクトと 交流夜間例会 平成 20 年 1 月 22 日 上田東 R C 30 周年記 念事業 ミャンマー教 育環境整備支援事業に 協力 平成 20 年 2 月 12 日 オープン夜間例会開催 平成 20 年 4 月 15 日 美穂ヶ池市民緑地公園 に 3 月桜を植樹、ごみ 拾い・お花見例会 平成 20 年 5 月 11 日 6 クラブ親睦ゴルフ大 会ホスト 事務員 宮本洋子

	2008 ～ 2009 年度	2009 ～ 2010 年度	2010 ～ 2011 年度	2011 ～ 2012 年度
R I 会 長 (国 名)	李 東 建 (韓 国)	ジョン・ケニー (スコットランド)	レイ・クリンギンスミス (アメリカ)	カルヤン・パネルジー (インド)
会 長 テ ー マ	夢をかたちに	あなたの手の中に	地球を育み 大陸をつなぐ	心の中を見つめよう 博愛を広げるために
国 際 大 会	バーミングハム (英 国)	モントリオール (カナダ)	ニューオーリンズ (アメリカ)	バンコク (タ イ)
地区ガバナー (所属クラブ)	安 川 英 昭 (諏 訪)	唐 沢 政 彦 (松本空港)	綿 貫 隆 夫 (長野西)	都 筑 文 男 (塩 尻)
ク ラ ブ 会 長	矢 島 好 高	宮 原 宏 一	北 村 久 文	松 澤 一 志
ク ラ ブ 幹 事	古 田 十三男 横 沢 正	宮 下 安 仁	山ノ内 恵 理	生 川 秀 樹
地区大会開催地 とホストクラブ	岡 谷 市 文 化 会 館 カノラホール 岡谷エコー	松 本 市 民 芸 術 館 松本西南	上 田 市 民 会 館 上田西	ホ テ ル 国 際 21 長 野
地区協議会開催地 とホストクラブ	信州豊南短期大学 辰 野	ホ テ ル 国 際 21 長 野	松 本 大 学 松本空港	松 本 大 学 長野西
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕	杜總玲 (中国) 4月～ 信州大学工学系 〔斉 藤 恵理子〕	杜 總 玲 (中 国) 信州大学工学系 〔斉 藤 恵理子〕	熊向東 (中国) 4月～ 信州大学繊維学部 材料化学工学 〔小 嶋 修 一〕	熊 向 東 (中 国) 信州大学繊維学部 材料化学工学 〔小 嶋 修 一〕
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	笠原一洋 東信第2グループ ガバナー補佐	柄澤 堯 ライラ委員会 委員	柄澤 堯 ライラ委員会 副委員長	柄澤 堯 ライラ委員会 副委員長
主 な 出 来 事	ガバナー補佐に笠原一洋君就任 平成 20 年 8 月 28 日(木) 丸子 RC 45 周年記念式典 平成 20 年 9 月 28 日(日) IM・会員セミナーのコホ スト (ホスト佐久 RC) 平成 20 年 10 月 28 日(火) 台北・金鷹 RC と交流 夜間例会 平成 21 年 1 月 13 日(火) 新春合同例会ホスト 平成 21 年 3 月 8 日(日) 友好クラブ交流会 (桐生市) 平成 21 年 4 月 21 日(火) 美穂ヶ池ゴミ拾い 平成 21 年 5 月 14 日(木) 東御 RC 5 周年記念例会 平成 21 年 5 月 26 日(火) 室賀川に水辺をよみがえ らせる会へ寄付金贈呈 平成 21 年 ペットボト ルキャップ回収に協力 事務員 宮本洋子	2010 ～ 11 年度第 22 回ラ イラ実行委員会立ち上げ 10 月(真田の郷)、5 月(別所) の 2 回野外探訪例会開催 平成 22 年 3 月 16 日水保 全プログラム清浄園見学 平成 22 年 4 月 17 日(土) 友好クラブ交流会 (上 田さなだまつり) 平成 22 年 5 月 18 日 美穂ヶ池植樹・ゴミ拾い ペットボトルキャップ 回収運動に協力 (上田 ローターアクトへ) 上田東 RC ボルネオ植 林支援活動に協力 多文化共生推進協議会 等へ協賛金 平成 21 年 11 月 7 日(土) 上田 RC 50 年記念式典 平成 22 年 5 月 20 日(木) 上田西 RC 20 周年記念例会 会長賞受賞 事務員 宮本洋子	平成 22 年 9 月 15 日 上田東 RC とガバナー公式 訪問・合同夜間例会開催 平成 22 年 10 月 9 日、10 日 第 22 回ライラ in 上田・ホ スト (上田東急イン) 平成 22 年 12 月 14 日 上田市社会福祉協議会 へ車椅子寄贈 平成 22 年 12 月 21 日 外国籍住民への年末支 援物資寄贈 (上田市多 文化推進協議会) 平成 23 年 3 月 26 日 桐生赤城 RC との交流 例会・東日本大震災の 為中止 ペットボトルキャップ回 収運動に協力 (敬老園) C L P 平成 22 年 11 月 6 日、7 日 地区大会 (上田西 RC ホ スト・上田市民会館他) 事務員 宮本洋子	未来委員会立ち上げ 平成 23 年 7 月 27 日 上田東 RC と合同ガバナー公式訪問 平成 23 年 10 月 25 日 商工 会議所青年部との交流例会 (上田商工会議所) 平成 24 年 2 月 21 日 創立 15 周年 記念夜間例会・未来委員会開催 平成 24 年 3 月 23 日 台北金 鷹 RC にて 10 周年記念式典 平成 24 年 4 月 24 日 創立 15 周年記念 美穂ヶ池桜の植 樹と清掃例会 平成 24 年 5 月 19 日 桐生赤城 RC 創立 15 周年記念式典に参加 ペットボトルキャップ回収に 協力 (敬老園へ) 多文化共生推進協議会等へ 協賛金 東信第二グループで東日本大震 災・気仙沼 RC へ視察と寄付 (ファ イブ・フォー・ワンプログラム) タイ洪水被害へ義援金 事務員 宮本洋子 事務員 池田元子

	2012 ～ 2013 年度	2013 ～ 2014 年度	2014 ～ 2015 年度	2015 ～ 2016 年度
R I 会 長 (国 名)	田 中 作 次 (日 本)	ロンD. バートン (アメリカ)	ゲイリーC. K. ホアン (台湾台北)	K.R. “ラビ” ラビンドラン (スリランカ)
会 長 テ ー マ	奉仕を通じて平和を	ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を	奉仕を楽しみ ロータリー活動を広げよう	世界への プレゼントになろう
国 際 大 会	リ ス ボ ン (ポルトガル)	シ ド ニ ー (オーストラリア)	サ ン デ ィ エ ゴ (アメリカ)	ソ ウ ル (韓 国)
地区ガバナー (所属クラブ)	島 田 甲子雄 (上 田)	宮 坂 宥 洪 (岡 谷)	中 川 博 司 (伊 那)	望 月 宗 敬 (松 本)
ク ラ ブ 会 長	小 嶋 修 一	横 沢 正	杉 山 裕	西 澤 文 登
ク ラ ブ 幹 事	水 野 泰 雄	宮 澤 広 一	中 澤 信 敏	横 沢 正
地区大会開催地 とホストクラブ	一 萬 里 ホ テ ル ゴールデンセンチュリー 佐久コスモス	ホテルブエナビスタ あづみ野	駒ヶ根市文化会館 駒ヶ根	松本東急REIホテル まつもと市民芸術館 松本南
地区協議会開催地 とホストクラブ	松 本 大 学 岡 谷	松 本 大 学 飯田南	松 本 大 学 上田西	松 本 大 学 佐 久
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕	熊 向 東 (中 国) 信州大学繊維学部 材料化学工学 〔小 嶋 修 一〕	熊 向 東 (中 国) 信州大学繊維学部 材料化学工学 〔小 嶋 修 一〕		
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	飯島俊勝 地区会計監査 中澤信敏 広報・情報委員会 委員	中澤信敏 広報・情報委員会 副委員長	柄澤 堯 東信第 2 グループ ガバナー補佐	
R L I 参 加 者	横 沢 正	杉 山 裕	山 崎 芳 雄	宮 澤 広 一
主 な 出 来 事	2600 地区第二グループ 6 クラブ合同、浦里小学校火災見舞い 平成 24 年 9 月 11 日 ボーイスカウト・ガールスカウトへ助成金贈呈 平成 24 年 9 月 25 日 観月会、家族親睦例会 平成 24 年 10 月 16 日 職業奉仕、職場例会「日置電機㈱」 平成 24 年 11 月 14 日 上田東 RC と、ガバナー公式訪問合同例会 平成 25 年 2 月 19 日 創立夜間例会 平成 25 年 2 月 21 日 被災地復興支援へ寄付 ¥145,000 平成 25 年 4 月 17 日～18 日桐生赤城 RC をお迎えして交流夜間例会 平成 25 年 4 月 23 日 美穂ヶ池清掃 事務員 池田元子	平成 25 年 8 月 20 日 上田ローターアクトへ助成金贈呈 平成 25 年 9 月 10 日 ボーイスカウト、ガールスカウトへ助成金贈呈 平成 25 年 10 月 29 日 原峠保養園にバスケットボール B J リーグ観戦券贈呈 (青少年育成基金助成金 ¥50,000) 平成 26 年 2 月 2 日 桐生赤城 RC とお楽しみ交流会 歌舞伎座 平成 26 年 2 月 18 日 上田東 RC と創立記念合同例会 平成 26 年 4 月 22 日 美穂ヶ池清掃 平成 26 年 5 月 18 日 6 クラブ合同ゴルフコンペ (ホスト) 平成 26 年 6 月 1 日～世界大会 1 名参加 事務員 池田元子	ガバナー補佐に柄澤堯君就任 平成 26 年 10 月 7 日 未来の夢計画実施 障がい者健康増進支援事業 平成 27 年 1 月 13 日 6 クラブ新春合同夜間例会ホスト 平成 27 年 2 月 14 日 IM・会員セミナーホスト (コホスト軽井沢 RC) 平成 27 年 4 月 28 日 美穂ヶ池清掃・看板、桜修繕 平成 27 年 5 月 24 日 6 クラブ合同ゴルフコンペ 平成 27 年 5 月 30、31 日 桐生赤城 RC をお迎えしてお楽しみ交流会 真田家ガイド・夜間交流例会 平成 27 年 6 月 18 日 上田西 RC 25 周年、東御 RC 10 周年式典 事務員 池田 元子 堀内美穂子	平成 27 年 7 月～11 月全 8 回 クラブフォーラム テーマ「クラブの存続意義を考える」 平成 27 年 10 月 13 日 入会金 10 万円→5 万円 平成 27 年 10 月 20 日 職業奉仕 中学生対象ボランティアガイド養成講座 平成 28 年 2 月 23 日 上田東 RC との合同夜間例会 平成 28 年 3 月 15 日 障がい者福祉施設「きらり」にて職場例会。活動支援寄付金贈呈 平成 28 年 4 月 26 日 美穂が池清掃 平成 28 年 5 月 24 日 桐生赤城 RC との合同夜間例会 熊本地震への義援金 世界大会へ 2 名参加 事務員 堀内美穂子

	2016 ～ 2017 年度	2017 ～ 2018 年度	2018 ～ 2019 年度	2019 ～ 2020 年度
R I 会 長 (国 名)	ジョンF. ジャーム (アメリカ)	イアン H.S. ライズリー (オーストラリア)	バリー・ラシン (パハマ)	マーク・ダニエル・マローニー (アメリカ)
会 長 テ ー マ	人類に奉仕する ロータリー	ロータリー： 変化をもたらす	インスピレーションに なろう	ロータリーは世界を つなぐ
国 際 大 会	ア ト ラ ン タ (アメリカ)	ト ロ ン ト (カナダ)	ハ ン ブ ル グ (ドイツ)	ホ ノ ル ル (アメリカハワイ州)
地区ガバナー (所属クラブ)	原 拓 男 (佐 久)	関 邦 則 (長 野)	伊 藤 雅 基 (駒ヶ根)	古 川 静 男 (松本西南)
ク ラ ブ 会 長	西 澤 文 登	生 川 秀 樹	水 野 泰 雄	宮 澤 広 一
ク ラ ブ 幹 事	松 澤 一 志	杉 山 裕	小 嶋 修 一	北 村 久 文
地区大会開催地 とホストクラブ	軽井沢プリンスホテル ーウエスト 軽井沢	ホ テ ル 国 際 21 長 野	伊 那 市 文 化 会 館 伊 那	ホテルブエナビスタ まつもと市民芸術館 松 本
地区協議会開催地 とホストクラブ	松 本 大 学 長 野	松 本 大 学 駒ヶ根	松 本 大 学 松本西南	松 本 大 学 上田西
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕	陳 海 栄 (中 国) 信州大学繊維学部総合工学系 〔西 澤 尚 夫〕	陳 海 栄 (中 国) 信州大学繊維学部総合工学系 〔西 澤 尚 夫〕		
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	横沢 正 ロータリー財団委員会 資金管理会計小委員会 委員	横沢 正 ロータリー財団委員会 資金管理会計小委員会 委員	柄澤 堯 職業奉仕委員	松澤一志 東信第2グループ ガバナー補佐 柄澤 堯 職業奉仕委員
R L I 参加者	中 沢 利樹男	水 野 泰 雄	中 澤 信 敏	吉 田 穰
主 な 出 来 事	平成 28 年 10 月 25 日 職場例会 (株)メディカル リサーチセンター見学 平成 29 年 2 月 21 日 当クラブ創立 20 周年 式典・懇親会 上田市にマイク・スピーカー アンプセット贈呈 美穂ヶ池桜の植樹 平成 29 年 4 月 5 日 上田東RC合同夜間例会 平成 29 年 4 月 11 日 海禅寺にて物故者早朝例会 平成 29 年 4 月 25 日 美穂ヶ池清掃 平成 29 年 5 月 27 日 桐生赤城RC創立20周年 式典に出席 平成 29 年 5 月 28 日 6クラブ合同ゴルフコンペ 会員増強賞受賞 米山 1 千万円寄付表彰 世界大会 2 名出席 平成 29 年 6 月 25 日 京大総長山極壽一氏 創立 20 周年講演会 事務局 堀内美穂子	平成 29 年 8 月 5 日 花火例会 平成 29 年 9 月 30 日 桐生赤城RC合同松茸例会 平成 29 年 10 月 31 日 コンサート例会 平成 29 年 11 月 28 日 ワインを楽しむ夜間例会 平成 29 年 11 月 18 日～ 21 日 職場例会 台湾家族例会 平成 29 年 12 月 19 日 夜間忘年家族例会 平成 30 年 4 月 3 日 上田東RC合同夜間例会 平成 30 年 4 月 10 日 海禅寺にて早朝例会 平成 30 年 4 月 24 日 美穂ヶ池清掃 平成 30 年 5 月 20 日 6クラブ合同ゴルフコンペ 平成 30 年 6 月 12 日 オープン夜間例会 事務局 堀内美穂子	平成 30 年 8 月 5 日 信州上田大花火大会例会 平成 30 年 10 月 7 日 6クラブ合同ロータリーデー実施 上田古戦場マラソン応援 平成 30 年 11 月 13 日 通算 1000 回記念例会 平成 30 年 11 月 17 日 桐生赤城RC交流会訪問 平成 30 年 12 月 18 日 おもてなし家族忘年夜間例会 平成 31 年 1 月 22 日 会員訪問職場例会 塩田家具センター 平成 31 年 4 月 3 日 上田東RC合同夜間例会 平成 31 年 4 月 9 日 海禅寺にて早朝例会 平成 31 年 4 月 16 日 美穂ヶ池清掃 平成 31 年 4 月 20 日 会員ご家族感謝ツアー アトリエドフロマージュ 平成 31 年 5 月 19 日 6クラブ合同ゴルフコンペ R 財団地区補助金事業 こども食堂 支援 世界大会 1 名出席 事務局 堀内美穂子	ガバナー補佐に松澤一志 君就任 令和 2 年 1 月 7 日 6クラブ合同新春合同夜 間例会ホスト 令和 2 年 1 月 21 日 職場例会 トーフ金属株 令和 2 年 2 月 15 日 I M・会員セミナーホス ト (ホスト蓼科RC) 美穂ヶ池保全 桜の選定作業 東信第二グループ合同 台風 19 号豪雨災害支援金 上田市と東御市へ贈呈 令和元年 11 月 10 日 上田RC創立60周年記念式典 R 財団地区補助金事業 チャイルドライン上田支援 ※・6クラブ合同ゴルフコンペ ・ロータリーデー 上田市街地の美化活動 ・桐生赤城RCとの交流会 ・世界大会 など 新型コロナウイルス感染 症【COVID-19】のパンデ ミックにより例会なども 中止となりロータリー活 動に大きな影響を与えた 事務局 堀内美穂子

	2020 ～ 2021 年度	2021 ～ 2022 年度	2022 ～ 2023 年度	
R I 会 長 (国 名)	ホルガー・クナーク (ドイツ)	シェカール・メータ (インド)	ジェニファー E. ジョーンズ (カナダ)	
会 長 テ ー マ	ロータリーは機会の 扉を開く	奉仕しよう みんなの人生を 豊かにするために	イマジン ロータリー (IMAGINE ROTARY)	
国 際 大 会	台 北 (台 湾)	ヒューストン (アメリカ)	メルボルン (オーストラリア)	
地区ガバナー (所属クラブ)	成 田 守 夫 (上田西)	桑 澤 一 郎 (茅 野)	上 沢 広 光 (須坂五岳)	
ク ラ ブ 会 長	中 澤 信 敏	山 崎 芳 雄	斉 藤 恵理子	
ク ラ ブ 幹 事	吉 田 穰	清 水 一 典	中 澤 信 敏	
地区大会開催地 とホストクラブ	サントミュージゼ 上 田	岡谷市文化会館 カノラホール 諏訪湖	信州の幸 あんずホール (千曲市更埴文化会館) 更埴	
地区協議会開催地 とホストクラブ	松 本 大 学 茅 野	松 本 大 学 須坂五岳	オ ン ラ イ ン 佐久コスモス	
米 山 奨 学 生 大 学 〔カウンセラー〕		丁 寧 (中 国) 長野大学企業情報学部 企業情報学科 〔宮 澤 広 一〕	丁 寧 (中 国) 長野大学企業情報学部 企業情報学科 〔宮 澤 広 一〕	
第 2 6 0 0 地区 役 員 ・ 委 員	柄澤 堯 職業奉仕委員 宮澤広一 社会奉仕委員 横沢 正 地区会計監事	合原亮一 デジタル化推進委員長 宮澤広一 社会奉仕委員 飯島伴典 公共イメージ向上委員	合原亮一 デジタル化推進委員長 宮澤広一 社会奉仕委員 飯島伴典 公共イメージ向上委員	
R L I 参 加 者	中 止	斉 藤 恵理子		
主 な 出 来 事	ボーイ・ガールスカウト助成金送金 社会奉仕活動 令和3年4月20日 美穂ヶ池清掃 令和3年5月9日 6クラブ合同ゴルフコンペ 【新型コロナウイルス感染症対応支援】 ・シトラスリボン啓蒙活動 ・AMUへ消毒液寄付 【中止事業】 ・桐生赤城RCとの交流会 ・6クラブ合同新春夜間例会 ・IM・会員セミナー など 昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症【COVID-19】のパンデミックにより例会の休会措置や夜間例会の中止など大きな制限の中での活動を行った。例会実施予定日数41回のうち、11回休会。世界大会はWEB開催へと変更。 ホームクラブ皆出席者(2名) 柄澤 堯 水野 泰雄 事務局 堀内美穂子	【デジタル委員会を新設】 令和3年10月5日 デジタル講習会開催 令和4年2月22日よりオンライン例会 令和4年3月22日よりハイブリット例会 令和3年7月30日 アリオ上田店ブース出展 広報活動 令和3年10月9日 6クラブ合同ロータリー奉仕デー ・令和3年11月30日 夜間オープン例会 ・令和4年5月17日 オープン例会 ・令和4年4月17日 6クラブゴルフコンペ 【創立25周年事業】 ・美穂ヶ池河津桜植樹 ・令和4年4月11日 美穂ヶ池桜植樹上田市贈呈式 ・令和4年5月31日 25周年記念例会 新型コロナウイルス感染症【COVID-19】の影響が続く。例会の実施予定41回のうち9回休会 ※地区大会・桐生赤城RC交流会中止・IM・会員セミナーオンラインで開催 ゴルフ部を設立 令和3年7月11日・令和4年4月9日・5月24日コンペ開催 ホームクラブ皆出席者(2名) 山崎 芳雄 宮原 宏一 事務局 堀内美穂子		

2022-2023 年度 上田六文銭ロータリークラブカレンダー

月	日	曜日	回	プ ロ グ ラ ム	担当委員会など	備 考
7	5	火	1125	慶祝、会長・幹事・理事・小委員長方針発表(1)	会長・幹事	理事会、ロータリーの友紹介
	12	火	1126	キックオフ夜間例会 小委員長発表(2)	プログラム・会場委員会	会場 アニバーサリービバガーデン
	19	火		月曜日祝日につき休会		
	26	火	1127	アリオ出展準備例会	社会奉仕委員会	7月29日（金）アリオ出展
8	2	火	1128	慶祝・ゲストスピーチ	プログラム・会場委員会	慶祝、ロータリーの友紹介
	9	火	1129	会員卓話	プログラム・会場委員会	理事会
	16	火		お盆につき休会		
	23	火	1130	会員増強・親睦委員会の日	会員増強・親睦委員会	
	30	火		5週目につき休会		
9	6	火	1131	慶祝、月見夜間例会	会員増強・親睦委員会	会場 香青軒
	13	火	1132	ボーイスカウト・ガールスカウト訪問	職業・社会奉仕委員会	理事会、ロータリーの友紹介
	20	火		月曜日祝日につき休会		
	27	火	1133	ガバナー補佐事前訪問	会長・幹事	クラブアッセンブリー
10	4	火	1134	慶祝、米山奨学生卓話	国際奉仕・ローター財団委員会	理事会、ロータリーの友紹介
	12	水	1135	ガバナー公式訪問	会長・幹事	上田東クラブ合同
	18	火	1136	職業・社会奉仕委員会の日	職業・社会奉仕委員会	
	25	火	1137	夜間オープン例会	会員増強・親睦委員会	
11	1	火	1138	慶祝、DEI委員会の日	DEI委員会	ロータリーの友紹介
	6	日	1139	地区大会		（8日は振替休会）
	15	火	1140	プログラム・会場委員会の日	プログラム・会場委員会	理事会
	22	火	1141	出席・会報・ニコBOX委員会の日	出席・会報・ニコBOX委員会	
	29	火		5週目につき休会		
12	6	火	1142	慶祝、年次総会（次年度役員発表）	会長・幹事	ロータリーの友紹介
	13	火	1143	ポリオ映像上映・国際奉仕・R財団委員会の日	国際奉仕・ローター財団委員会	理事会
	20	火	1144	夜間忘年例会	会員増強・親睦委員会	
	27	火	1145	デジタル化推進委員会の日	デジタル化推進委員会	
1	3	火		月曜日祝日につき休会		
	12	木	1146	6クラブ合同新春夜間例会	会員増強・親睦委員会	6クラブ新春合同例会(ホスト丸子木曜日)
	17	火	1147	慶祝、ゲストスピーチ or 会員卓話	プログラム・会場委員会	理事会、ロータリーの友紹介
	24	火	1148	職場例会(仮)	職業・社会奉仕委員会	
	31	火		5週目につき休会		MOU〆切1/31
2	7	火	1149	慶祝、ゲストスピーチ or 会員卓話	プログラム・会場委員会	理事会、ロータリーの友紹介
	14	火	1150	創立記念夜間例会	会長・幹事	
	18	土	1151	IM・会員セミナー（21日振替休会）	会長・幹事	
	28	火	1152	公共イメージ・情報委員会の日	広報イメージ情報委員会	
3	7	火	1153	DEI委員会の日（国際女性デー）	DEI委員会	ロータリーの友紹介
	14	火	1154	ゲストスピーチ or 会員卓話	プログラム・会場委員会	理事会（委員長・委員承認）
	21	火		月曜日祝日につき休会		
	28	火	1155	次年度委員会発表・PETS報告	会長エレクト	
4	4	火	1156	慶祝、ゲストスピーチ or 会員卓話	プログラム・会場委員会	理事会、ロータリーの友紹介
	11	火	1157	早朝例会	会長・幹事	
	18	火	1158	美穂ヶ池清掃（花見例会）	職業・社会奉仕委員会	
	25	火	1159	ゲストスピーチ or 会員卓話	プログラム・会場委員会	
5	2	火		G・Wにつき休会		
	9	火	1160	慶祝・クラブアッセンブリー（新旧引継ぎ会）	会長・幹事	理事会、ロータリーの友紹介
	16	火	1161	会長エレクトの日・クラブ協議会（方針と戦略発表）	会長エレクト	
	23	日	1162	桐生赤城RC交流会(仮)	会長・幹事	
	30	火	1163	ゲストスピーチ or 会員卓話	プログラム・会場委員会	国際大会（豪・メルボルン27日-31日）
6	6	火	1164	慶祝、同好会の日（親睦状況や感想など）	会長・幹事	ロータリーの友紹介
	13	火	1165	ゲストスピーチ or 会員卓話	プログラム・会場委員会	理事会
	20	火	1166	副会長の日（年間総括）	会長・幹事	
	27	火	1167	最終夜間例会	会員増強・親睦委員会	

□Webサイト一覧表

■Rotary International	https://www.rotary.org/
■ロータリー財団	上記Rotary Internationalに載っています。
■ロータリーの友	https://www.rotary-no-tomo.jp/
■公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
■ロータリー文庫	https://www.rotary-bunko.gr.jp/
■国際ロータリー第2600地区	https://www.rid2600jp.org/

□ロータリー関係事務所一覧

- 国際ロータリー世界本部
ROTARY INTERNATIONAL
One Rotary Center.
1560 Sherman Avenue, Evanston, Illinois 60201-3698, U.S.A
TEL 1(アメリカの国番号)-847-866-3000
FAX 1(アメリカの国番号)-847-328-8554 or 1-847-328-8281
- 国際ロータリー日本事務局
〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24階
TEL 03-5439-5800 クラブ・地区支援室 TEL 03-5439-5805 財団室
TEL 03-5439-5803 経理室 TEL 03-5439-5802 業務推進・IT室
FAX 03-5439-0405 共通
- ガバナー会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
TEL 03-3433-6497 FAX 03-3433-7395
- ロータリー文庫
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506
- 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL 03-3434-8681 FAX 03-3578-8281
E-mail: mail@rotary-yoneyama.or.jp
- 公益財団法人 米山梅吉記念館
〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL 055-986-2946
- 一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956
E-mail: hensyu@rotary-no-tomo.jp
- 第2600地区事務所
〒390-0811 長野県松本市中央1-23-1 松本商工会館4F
TEL 0263-38-0800 FAX 0263-38-0801
E-mail: info@rid2600jp.org
- 上沢広光ガバナー・クラブ事務所
〒382-0091 須坂市立町1278-1 須坂商工会館2F
TEL 026-248-2734
- 桐生赤城ロータリークラブ
〈例会場〉(社)桐生地域地場産業振興センター 第2ホール(中3階)
〒376-0024 群馬県桐生市織姫町2-5
TEL 0277-46-1011 FAX 0277-46-1014

上田六文銭ロータリークラブの歌

作詞 西澤 文登
作曲 関 哲夫

それでこそロータリー

東京 R C
作詞 矢野 一郎
作曲

一 太郎の峰に 逆さ霧

若鮎躍る 千曲川

水と緑の 豊かなる

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー

四 自由の気風 伸びやかに

育むならい 永久ぞ

いつも素直な 心持て

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー

二 ひのむと 日本一の つはもの 兵と

その名も高き 幸村公

真田魂 受け継ぎて

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー

五 火曜の昼は なごやかに

すてきな仲間 集いては

奉仕の理想 語り合う

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー

三 蚕糸の業を わざ もととして

地場産業に 活気あり

進取の気質 脈々と

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー

われらは上田六文銭

六文銭ロータリー

どこで会っても
やあと言おうよ

見つけた時にや

おいと呼ぼうよ

遠い時には

手を振り合おうよ

それでこそ

ローローロータリー

笑顔笑顔で 語り合おうよ
心で

結び合おうよ

みんな世の為

働き合おうよ

それでこそ

ローローロータリー

どこの国にも

友が居るよ

みんな一つの

輪になろうよ

同じ心で

親しみ合おうよ

それでこそ

ローローロータリー



ロータリーソング

奉仕の理想

作詞 元京都R.C. 前田 和一郎
作曲 元東京R.C. 萩原 英一

奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我等の業

望むは世界の久遠の平和

めぐる歯車いや輝きて

永久に榮えよ

我等のロータリー

ロータリー

四つのテスト

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

我等の生業

作詞 高野 辰之
作曲 岡野 貞一

我等の生業^{なりわい}さまざまなれど

集^{つど}いて図る心は一つ

求むるところは平和親睦^{やわらぎむつび}

力むるところは向上奉仕

おゝロータリアン

我等の集い

奉仕の集^{つど}える我らは望む

正しき道に果^{このみ}をとるを

人の世^{こそ}拳りて光を浴^あみつ

力を協^{あわ}せて争忌^いむを

おゝロータリアン

我等の集い

手に手つないで

作詞 東京R.C. 矢野 一郎
作曲

手に手つないで

つくる友の輪

輪に輪つないで

つくる友垣

手に手 輪に輪

ひろがれ まわれ

一つ心に

おゝロータリアン

おゝロータリアン

手に手つないで

つくる友の輪

輪に輪つないで

つくる友垣

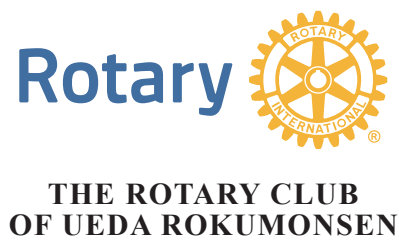
手に手 輪に輪

ひろがれ まわれ

世界と共に

おゝロータリアン

おゝロータリアン



事務所●〒386-0025 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F / TEL 0268-25-6000 / FAX 0268-25-6002
例会場●〒386-0025 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル / TEL 0268-24-1401
E-mail●ueda6rc@po6.ueda.ne.jp
U R L●<http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>